

2025 年度 医学科学修行動調査結果

教育 IR センター

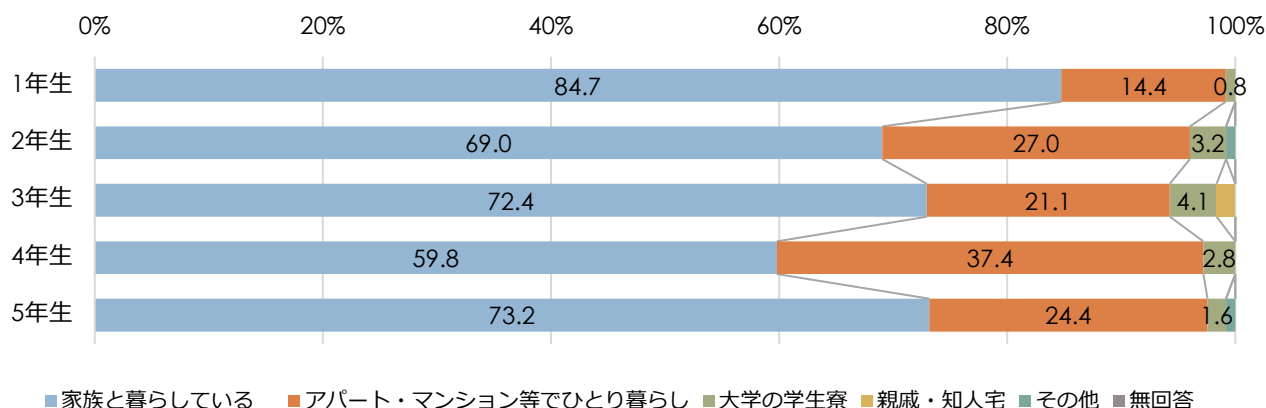
○調査実施概要

学年	実施日	対象人数	回答者数	回答率
1 年	2026 年 1 月 29 日	127	118	92.9%
2 年	2026 年 1 月 9 日	132	126	95.5%
3 年	2026 年 1 月 16 日	128	123	96.1%
4 年	2026 年 1 月 8 日	113	107	94.7%
5 年	2025 年 12 月 8 日	123	123	100%
6 年	2026 年 1 月 26 日	123	116	94.3%
計		746	712	95.6%

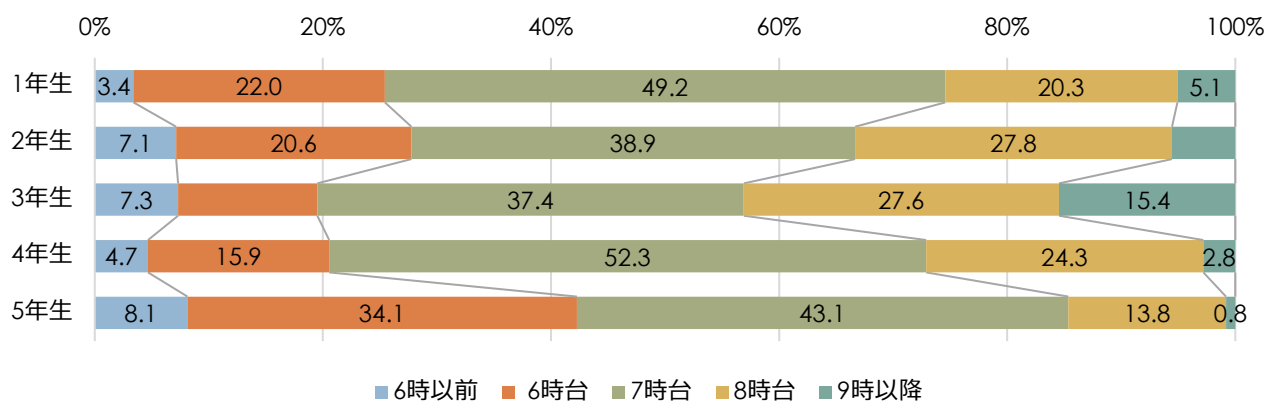
○調査実施方法

定期試験後、実習オリエンテーション時、国家試験受験表配布説明会後などに、教育 IR センター員が教室等に出向き、Web 調査を実施した。

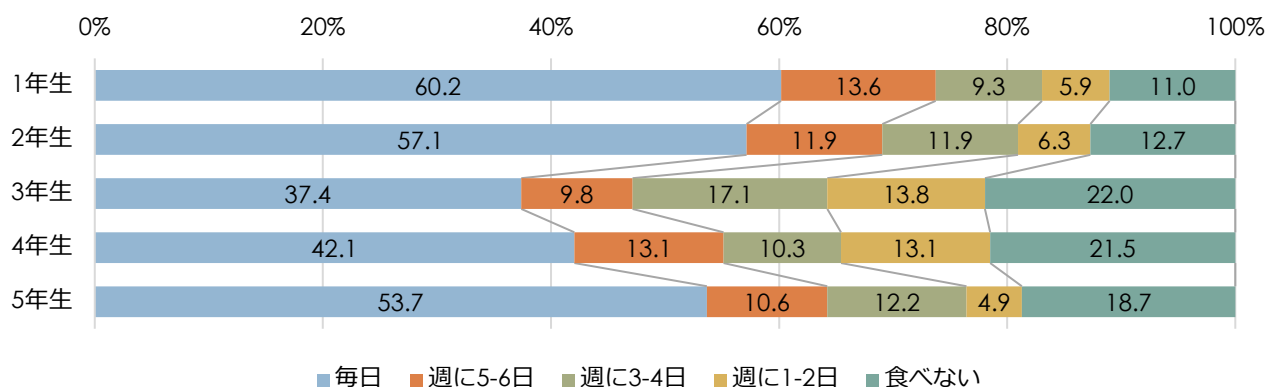
問 1. あなたの現在の住まいはどちらですか。



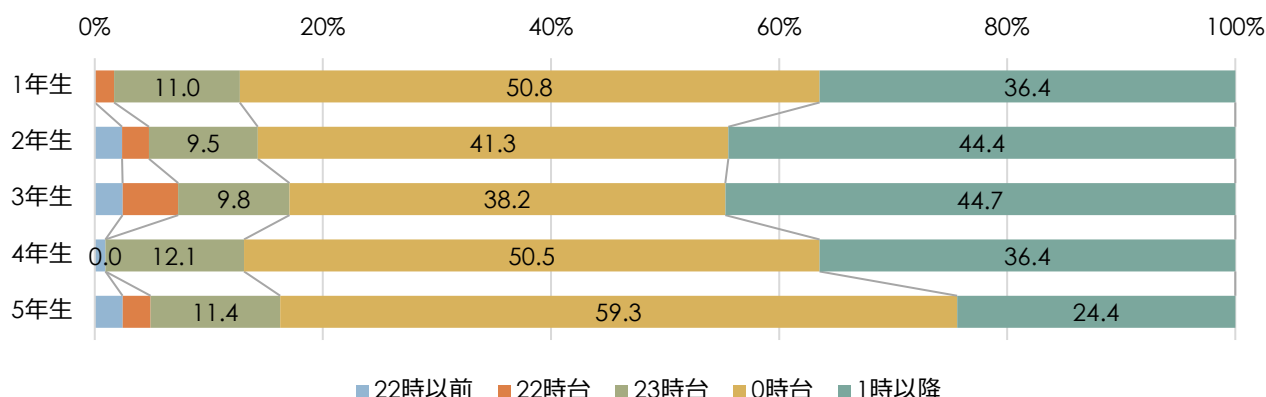
問 2. あなたは、授業のある平日には何時頃起床しますか。



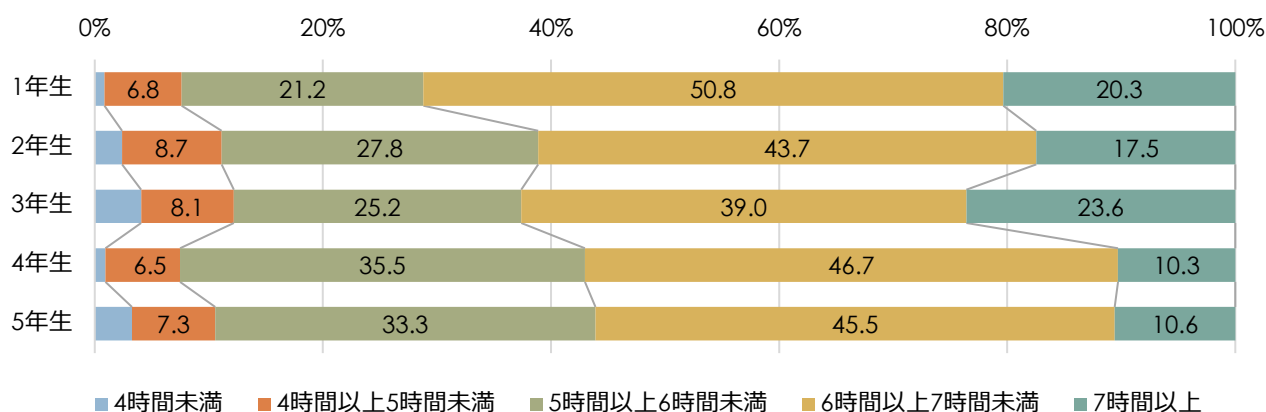
問 3. あなたは、朝ご飯を食べますか。



問 4. あなたは、授業のある平日には何時頃就寝しますか。

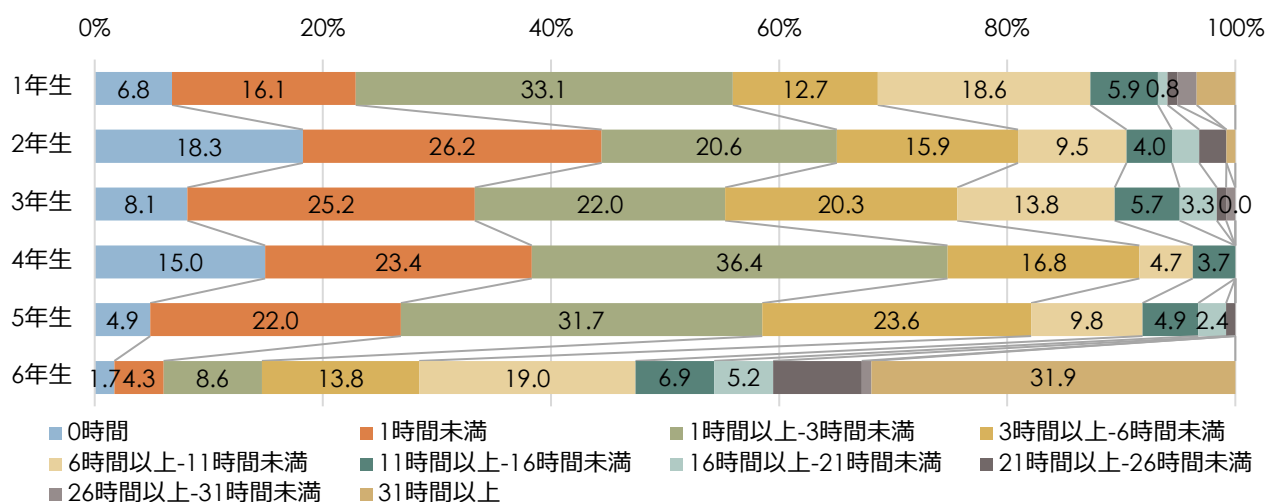


問 5. あなたの授業のある平日の平均睡眠時間はどのくらいですか。

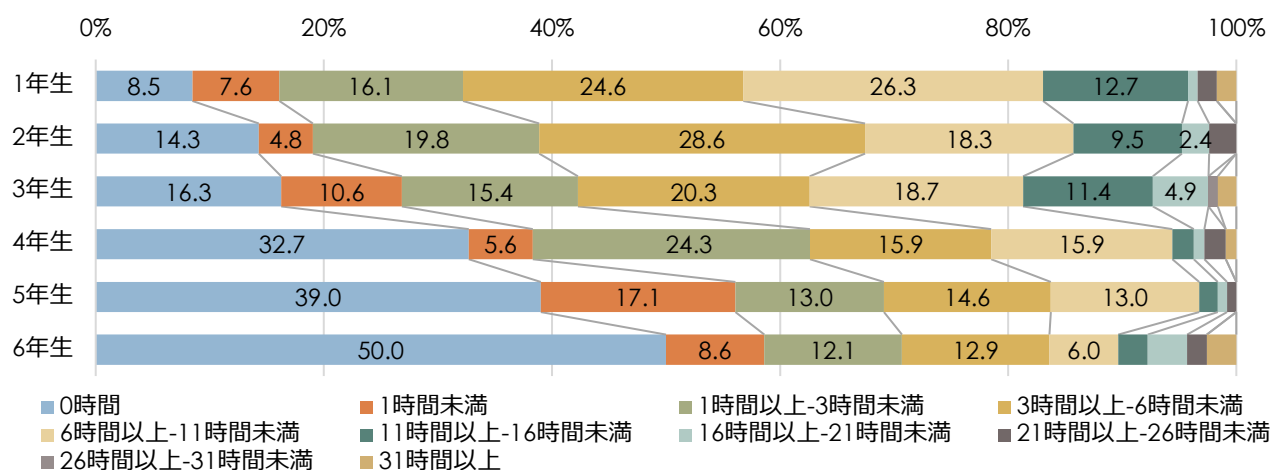


問 6. あなたは、次の活動に 1 週間あたり平均どれくらいの時間を費やしていますか。

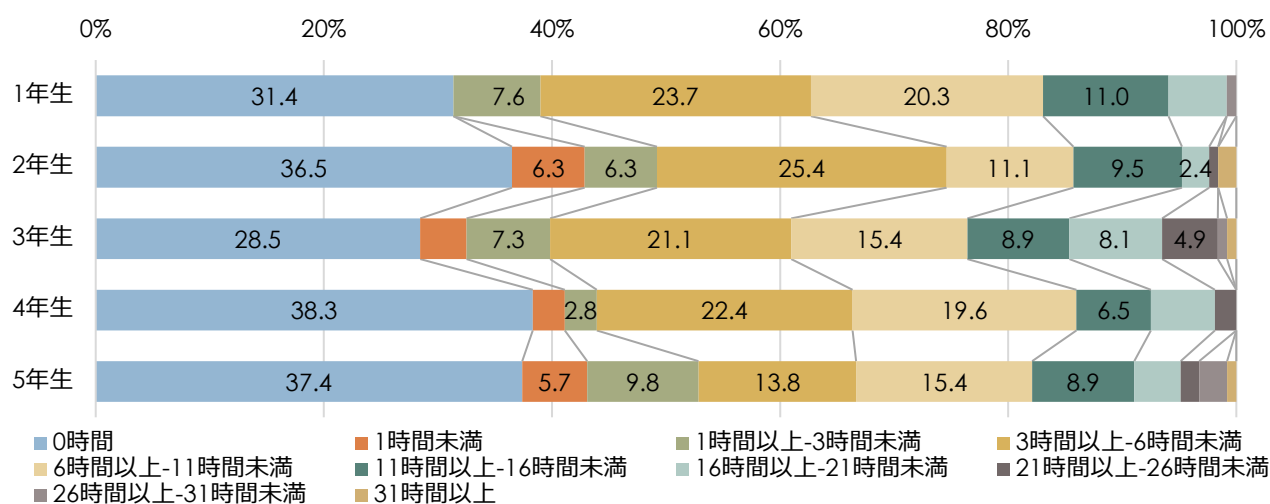
1. 授業以外の学習



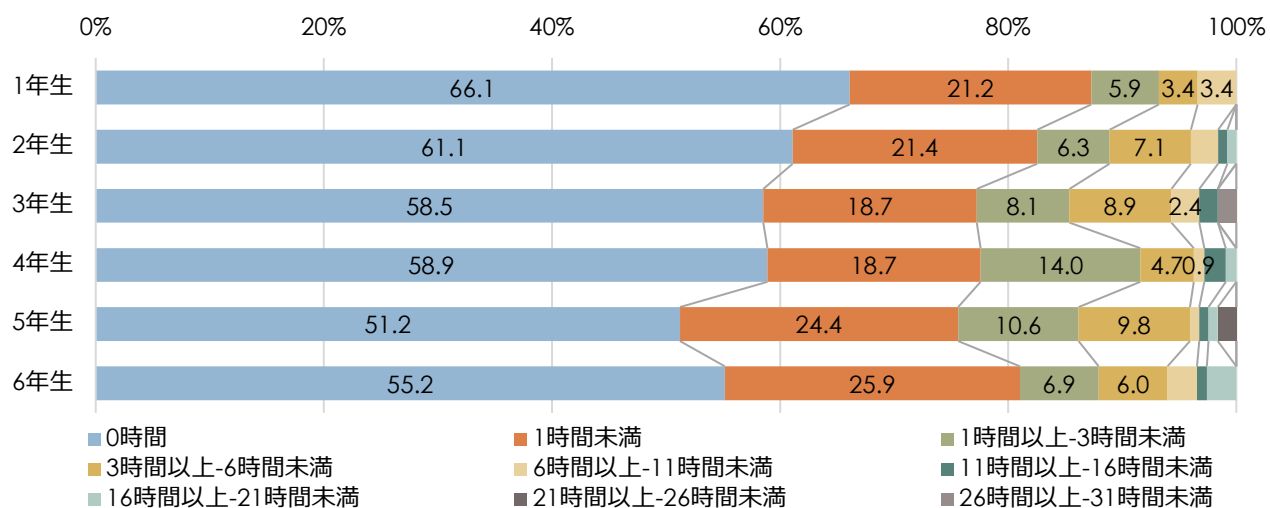
2. 学校内のクラブ・サークル活動



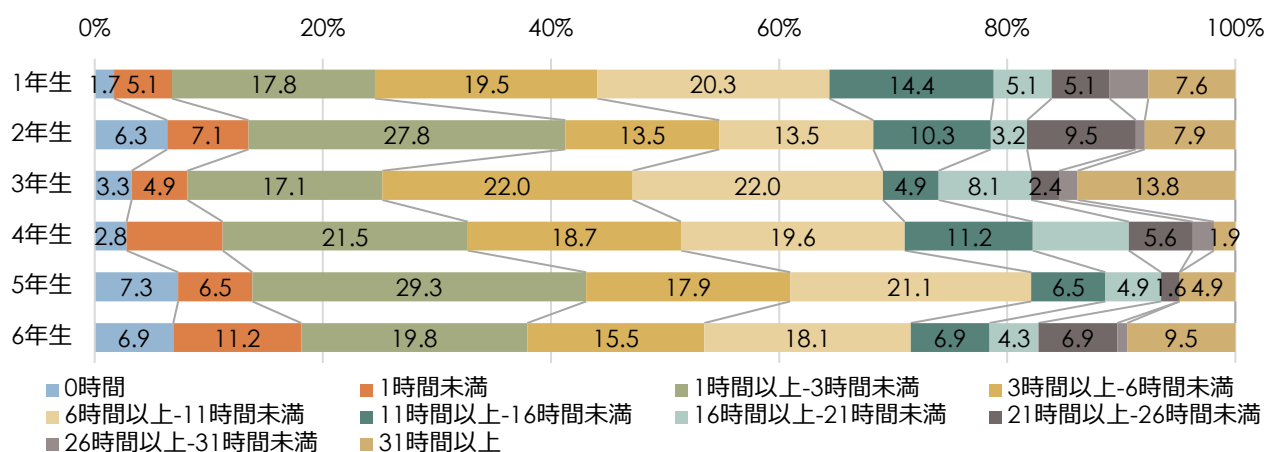
3. アルバイト



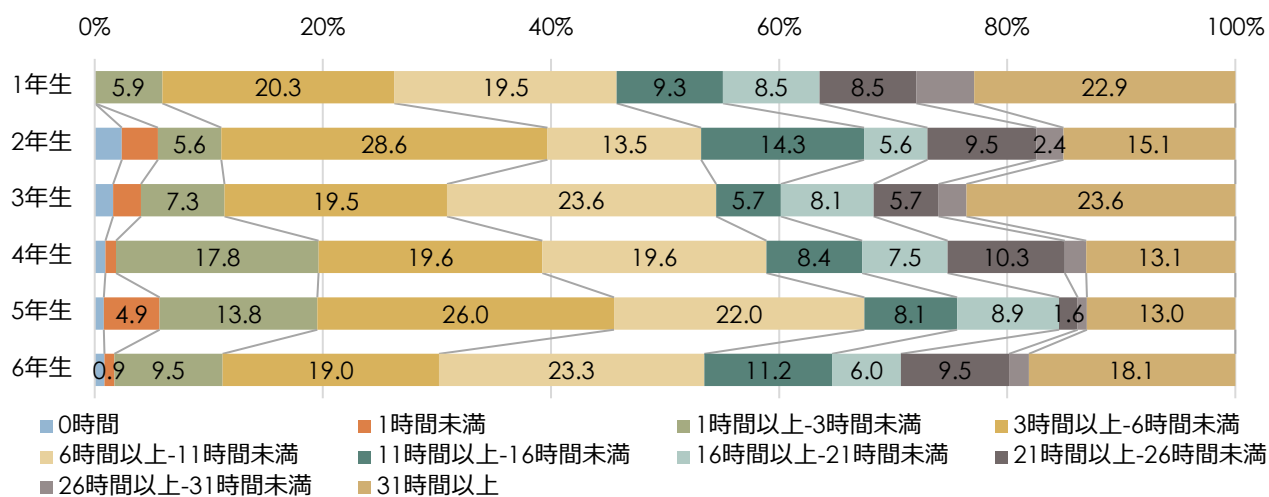
4. 読書（マンガ・雑誌を除く）



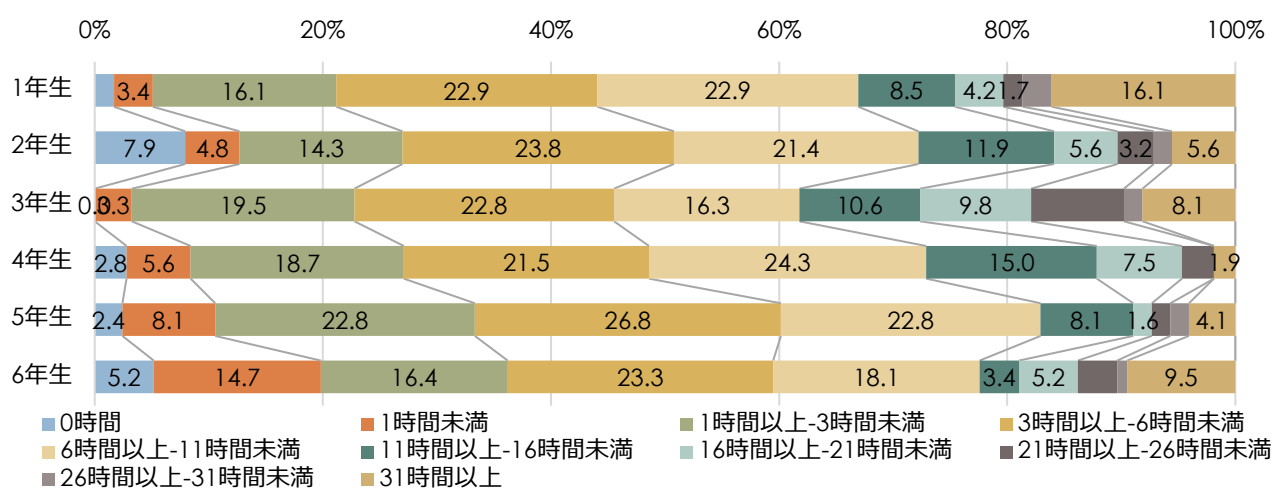
5. 個人的な趣味活動（テレビ、映画鑑賞、運動など）



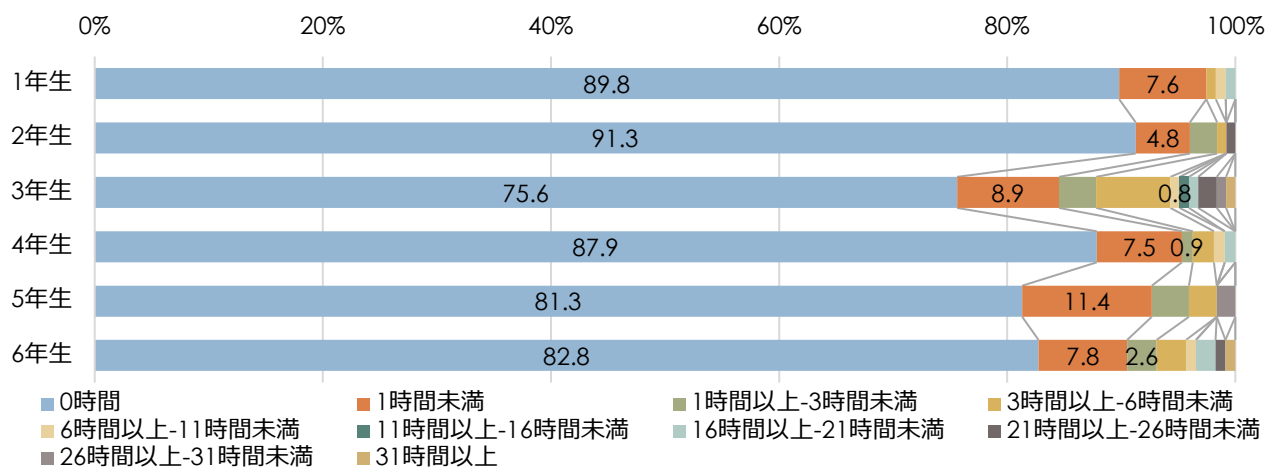
6. スマホ・タブレットの使用



7. 友人との交際

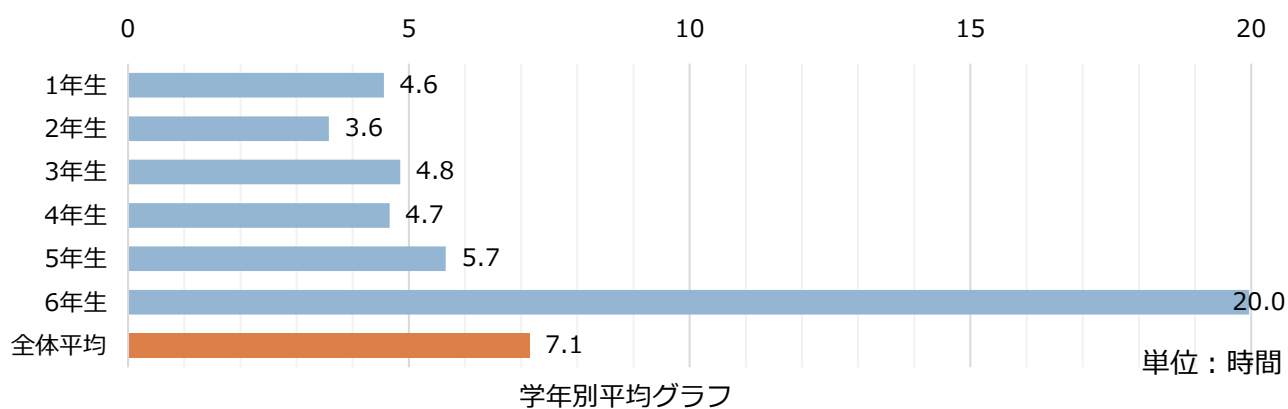


8. ボランティア活動



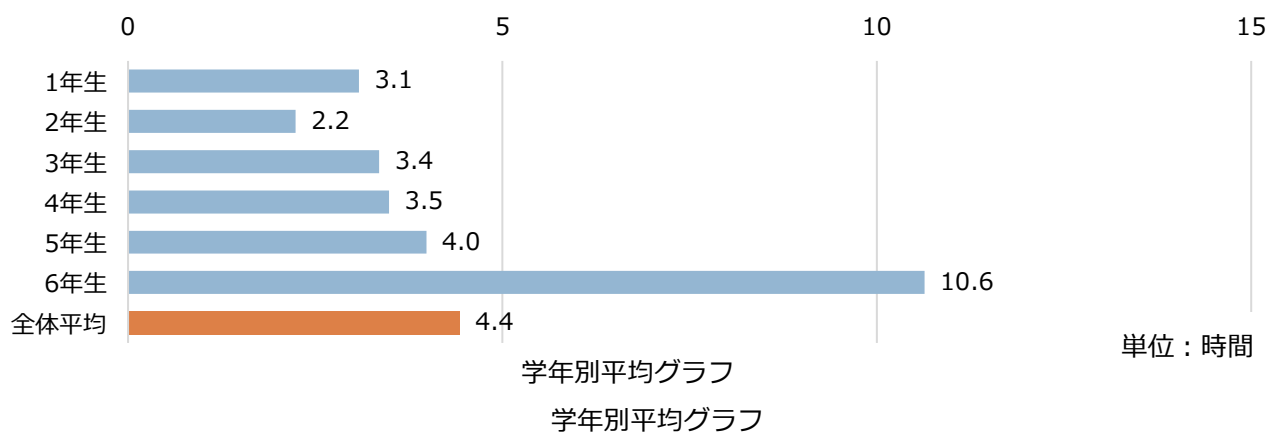
問 7. あなたは授業のある平日(試験直前は除く、月曜日から金曜日まで)に、5 日間合計何時間くらい自己学習を行いますか。

		学年						計
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
学 習 時 間	0	21	42	37	31	28	12	171
	0.5	2	0	0	0	0	0	2
	1	7	19	9	2	7	5	49
	1.5	1	0	0	0	0	0	1
	2	14	8	7	10	8	1	48
	2.5	0	1	0	1	0	0	2
	3	15	9	8	11	9	5	57
	4	2	2	5	4	2	1	16
	5	24	19	21	21	25	13	123
	6	5	2	2	3	4	1	17
	7	3	2	3	5	2	0	15
	8	2	4	3	4	6	2	21
	9	0	0	0	0	0	2	2
	10	15	15	17	10	20	16	93
	11	1	0	0	0	0	0	1
	12	2	0	2	0	1	2	7
	15	2	1	6	3	5	5	22
	20	1	0	1	0	4	11	17
	21	0	0	0	0	0	1	1
	25	1	1	0	0	0	2	4
	30	0	0	1	1	2	9	13
	33	0	0	1	0	0	0	1
	35	0	1	0	0	0	4	5
	40	0	0	0	0	0	8	8
	45	0	0	0	0	0	1	1
	50	0	0	0	0	0	8	8
	60	0	0	0	1	0	6	7
	100	0	0	0	0	0	1	1
計		118	126	123	107	123	116	713



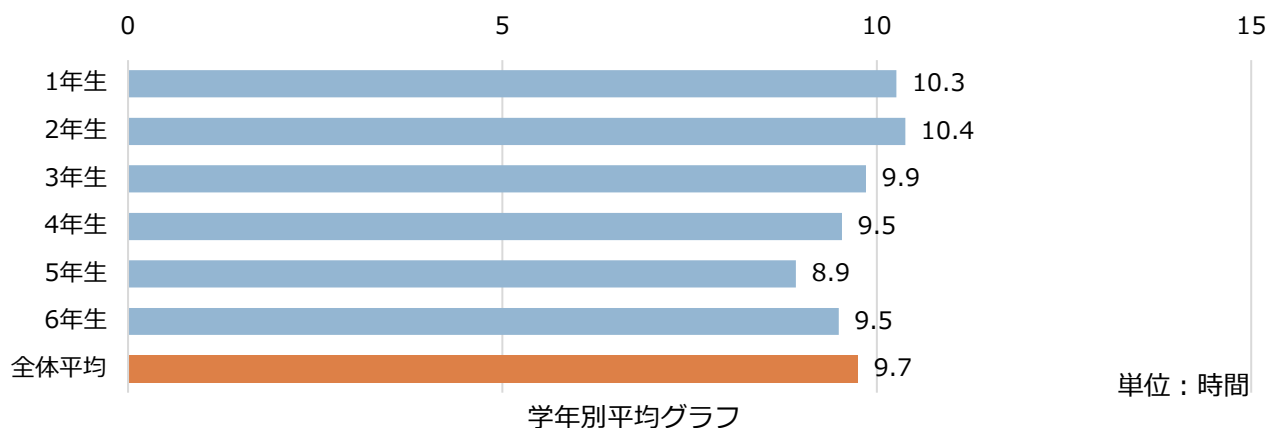
問 8. あなたは土曜と日曜(試験直前は除く)に、2 日間合計何時間くらい自己学習を行いますか。

		学年						計
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
学 習 時 間	0	31	54	46	40	38	14	223
	0.5	0	0	1	0	0	0	1
	1	16	13	13	7	9	1	59
	2	15	18	9	10	13	5	70
	3	17	10	11	13	10	6	67
	4	12	4	11	9	10	8	54
	5	7	11	8	9	13	7	55
	6	2	7	4	4	7	2	26
	7	5	2	2	2	1	0	12
	8	3	1	5	2	5	5	21
	9	1	0	0	0	0	1	2
	10	6	4	6	8	10	20	54
	12	0	1	2	1	1	1	6
	14	1	0	0	0	1	3	5
	15	2	0	2	0	3	12	19
	16	0	1	0	0	0	6	7
	17	0	0	0	0	0	1	1
	18	0	0	0	0	0	2	2
	20	0	0	1	1	0	13	15
	22	0	0	1	0	0	0	1
	24	0	0	0	0	0	6	6
	30	0	0	1	0	2	3	6
	60	0	0	0	1	0	0	1
計		118	126	123	107	123	116	713



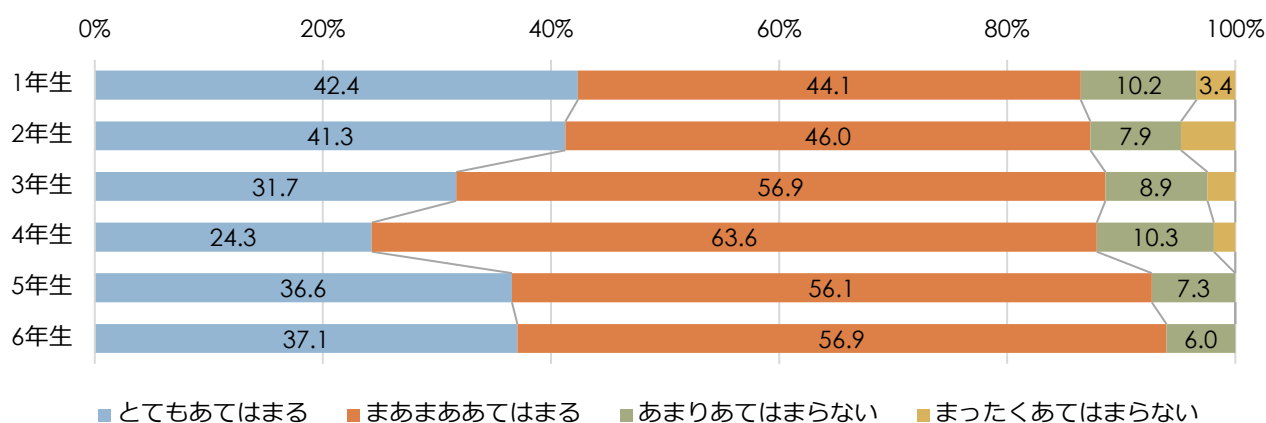
問 9. あなたは試験直前および試験期間中、1 日何時間くらい自己学習を行いますか。

		学年						計
		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	
学 習 時 間	0	2	3	6	5	10	5	31
	1	0	2	1	0	0	0	3
	2	1	1	0	2	0	2	6
	3	0	4	2	1	4	1	12
	4	1	2	1	3	1	1	9
	5	6	7	9	11	10	9	52
	6	6	6	15	5	6	5	43
	7	9	2	8	3	1	3	26
	8	13	19	13	19	21	16	101
	9	2	4	3	2	5	3	19
	10	29	31	35	32	30	41	198
	11	2	0	0	0	1	1	4
	12	19	11	10	10	14	13	77
	13	6	4	1	2	6	3	22
	14	10	8	3	1	3	2	27
	15	7	9	7	5	7	6	41
	16	1	3	1	0	1	0	6
	17	1	1	0	1	1	1	5
	18	1	2	2	1	1	1	8
	19	0	2	0	0	0	0	2
	20	2	3	1	1	1	2	10
	21	0	1	0	0	0	0	1
	22	0	0	1	0	0	0	1
	25	0	0	0	1	0	0	1
	30	0	0	2	1	0	1	4
	45	0	0	1	0	0	0	1
	50	0	1	1	0	0	0	2
	60	0	0	0	1	0	0	1
計		118	126	123	107	123	116	713

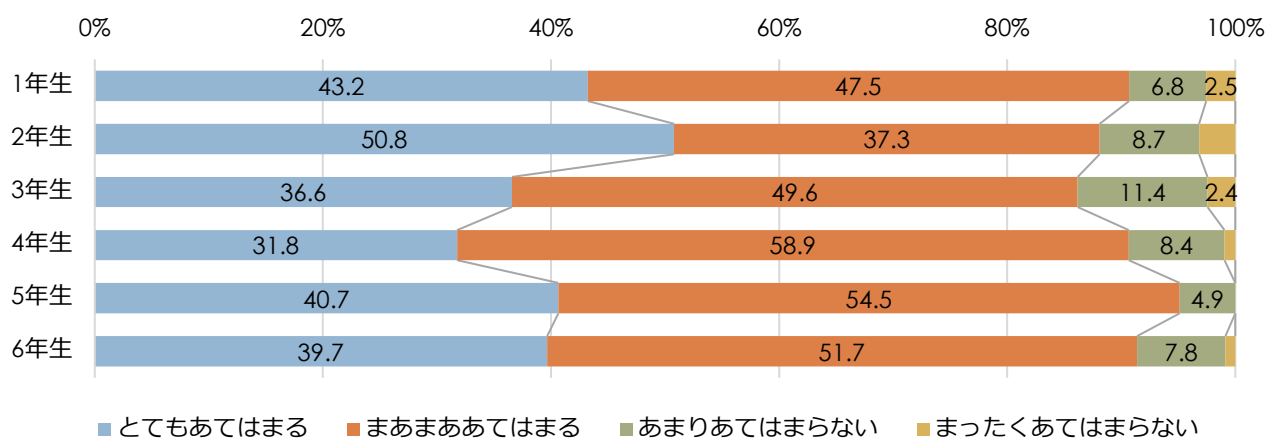


問 10. あなたは大学の授業や実習(オンライン講義を含む)に、普段どのように取り組んでいますか。

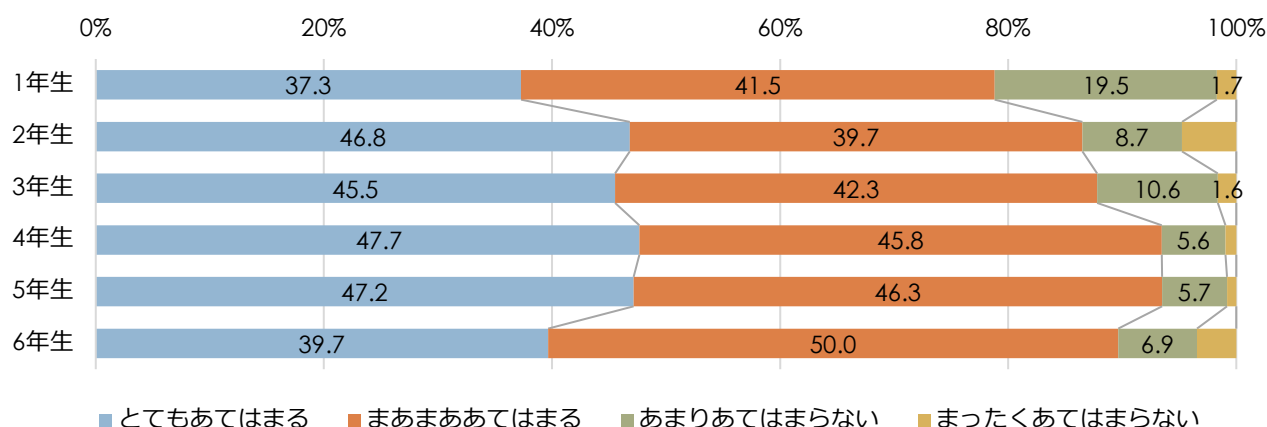
1. 授業でわからなかったことを自分で調べる



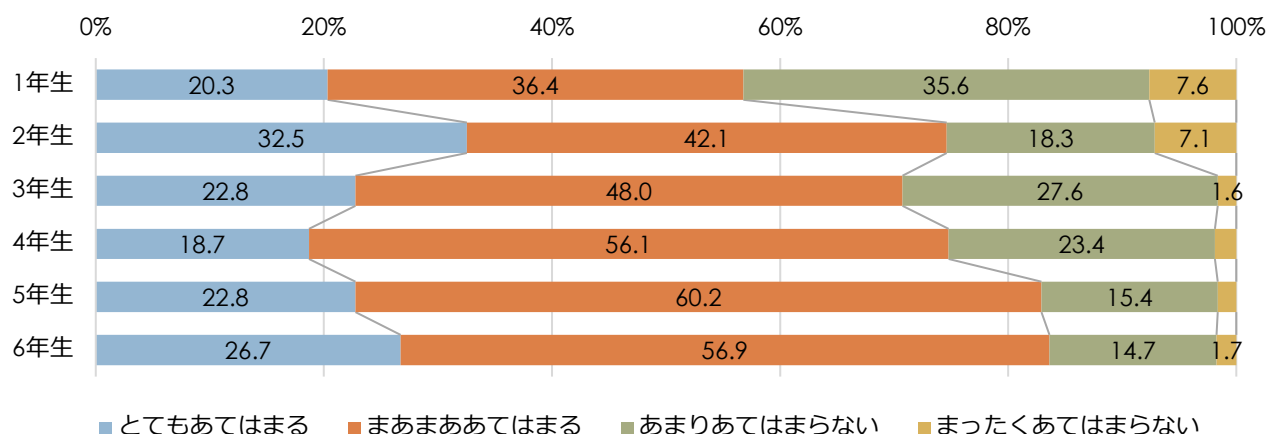
2. 宿題・レポートなどを提出する前に見直す



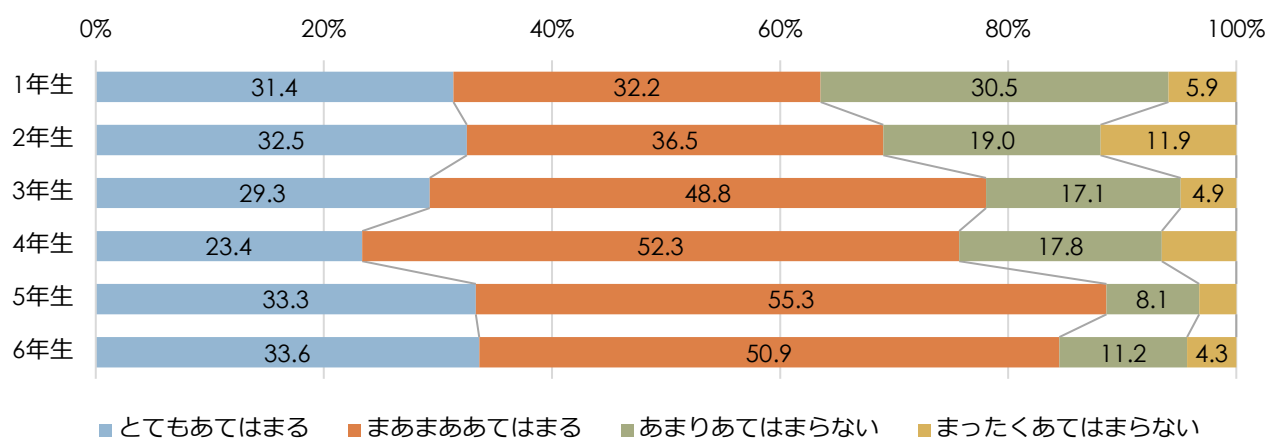
3. 授業中に私語をしない



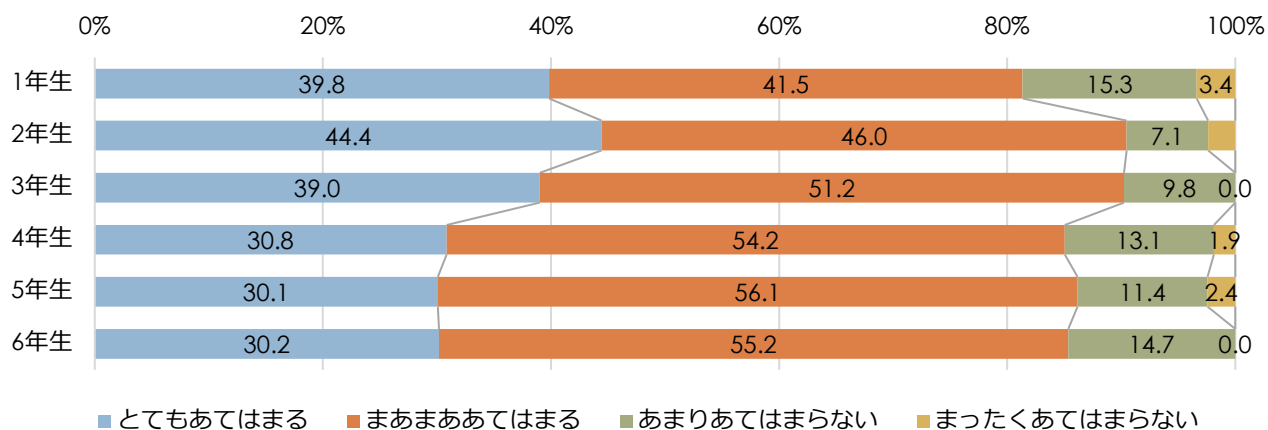
4. 授業とは関係なく、興味を持ったことについて自主的に勉強する



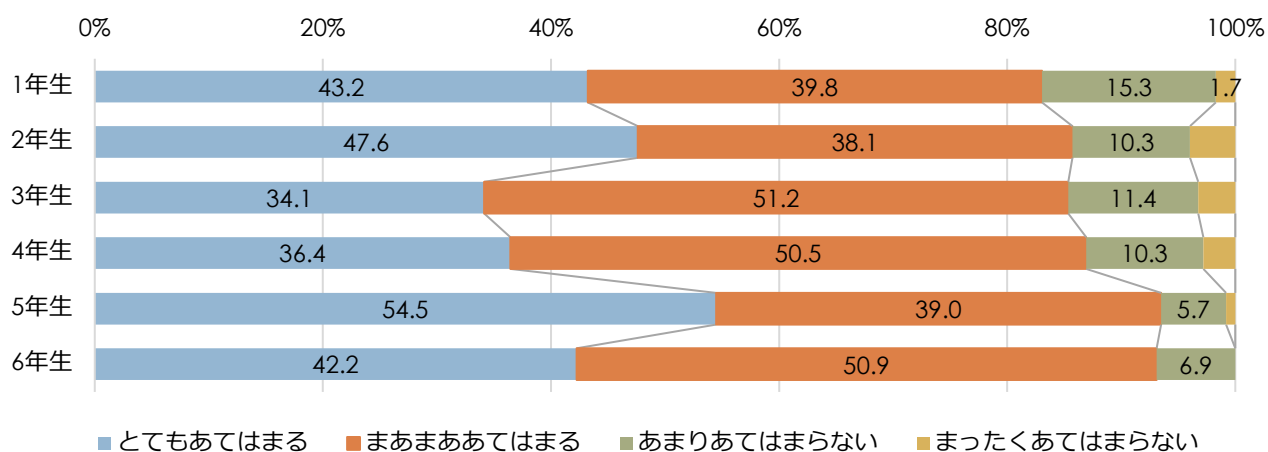
5. 授業中にノートやメモを取る



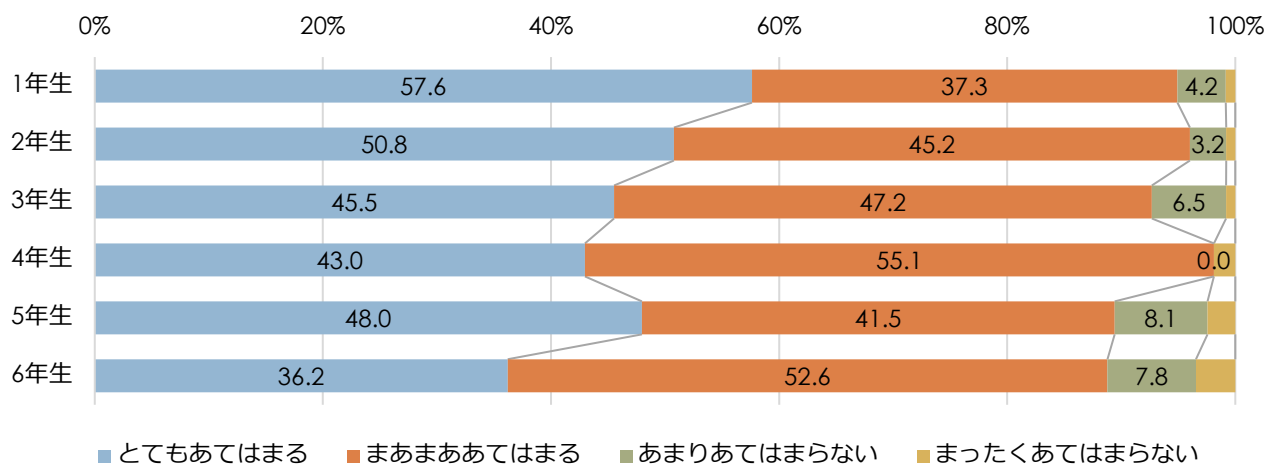
6. できるかぎり良い成績を取ろうとする



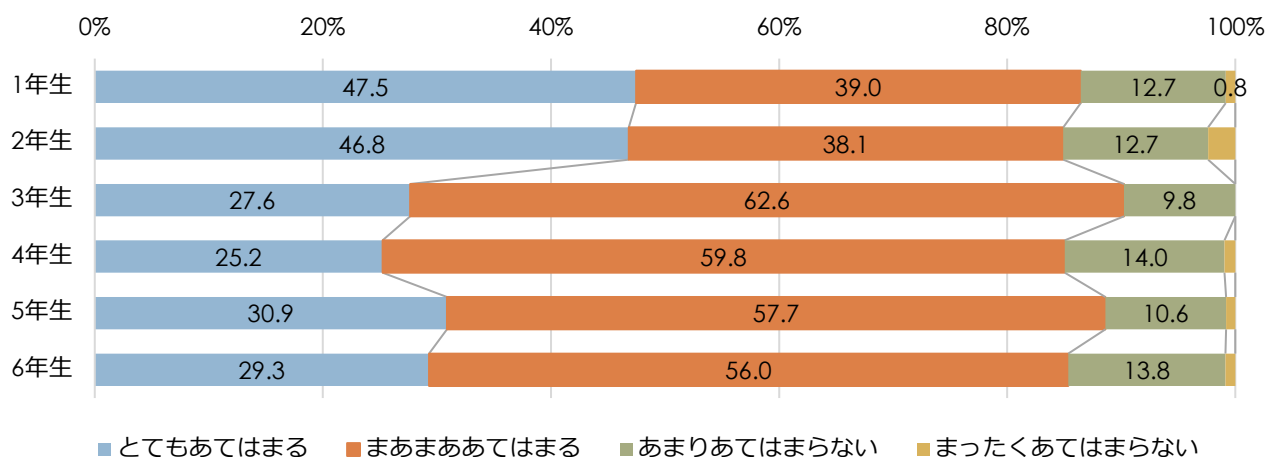
7. 授業に遅刻しないようにする



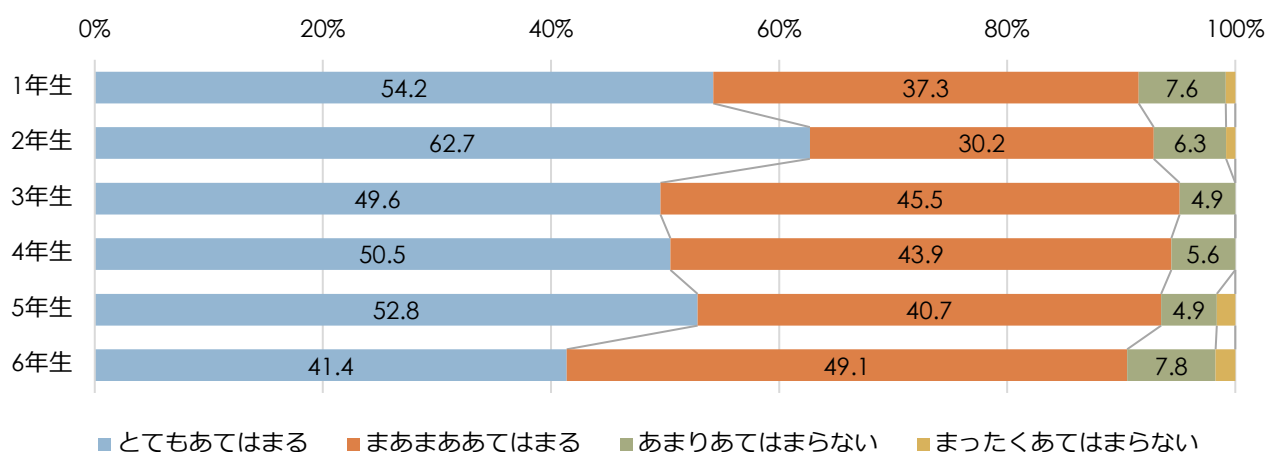
8. 他人の意見をあたかも自分の意見として書かないようにする



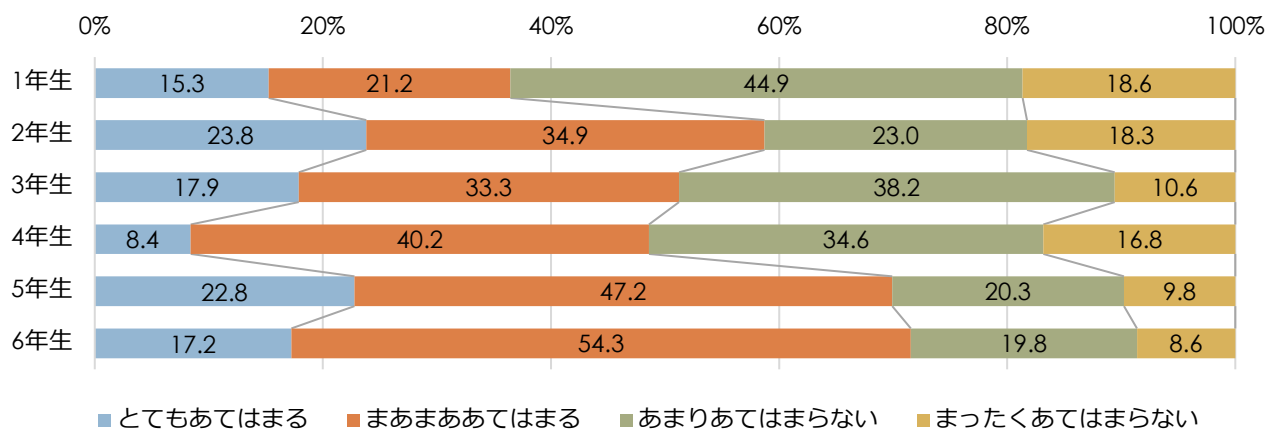
9. グループワークやディスカッションで自分の意見を言う



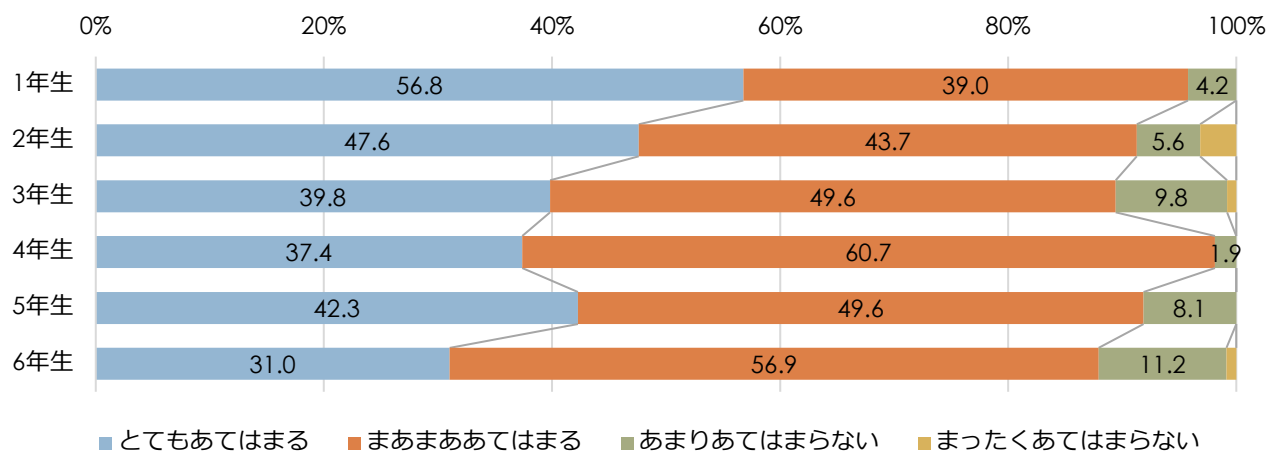
10. 宿題・レポートなどの提出期限を守る



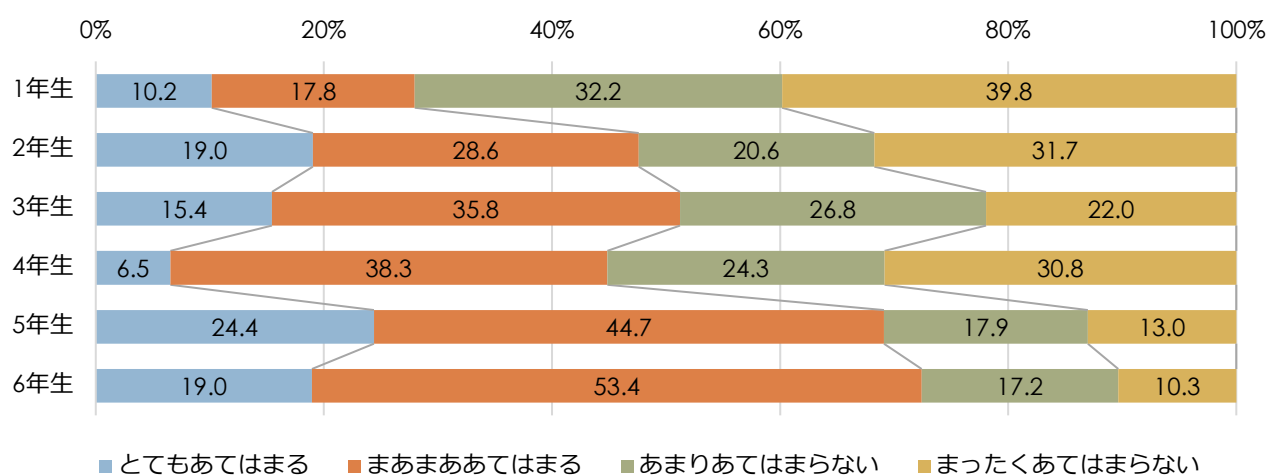
11. 先生に学習に関する質問・相談をする



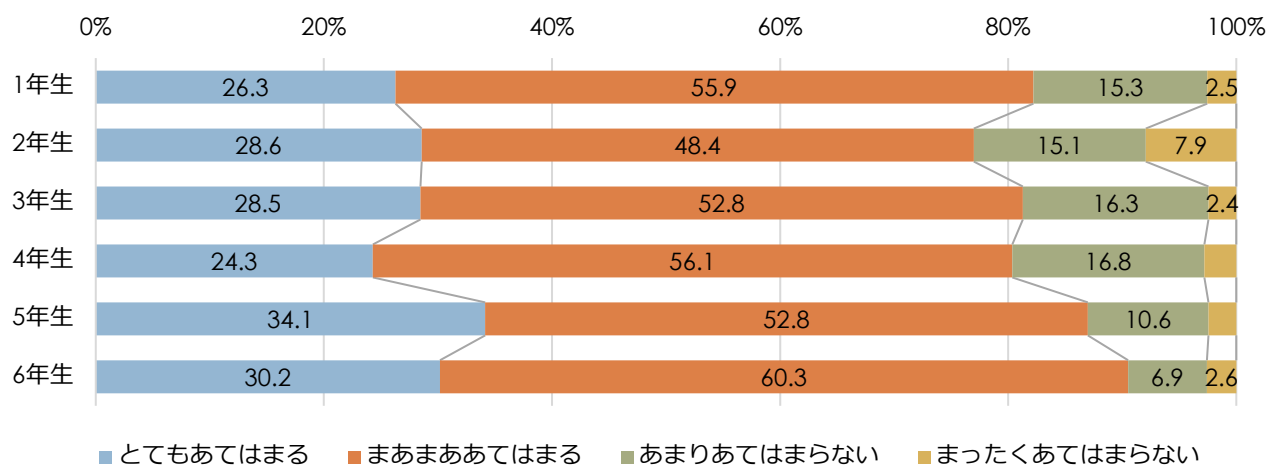
12. グループワークやディスカッションでは、異なる意見や立場に配慮する



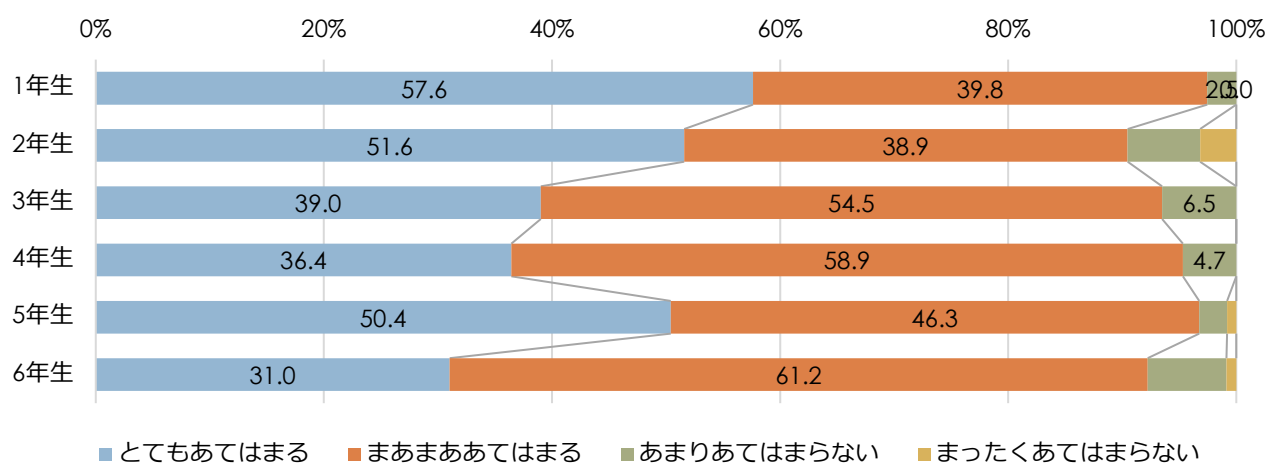
13. 宿題・レポートのため、図書館の資料を利用する



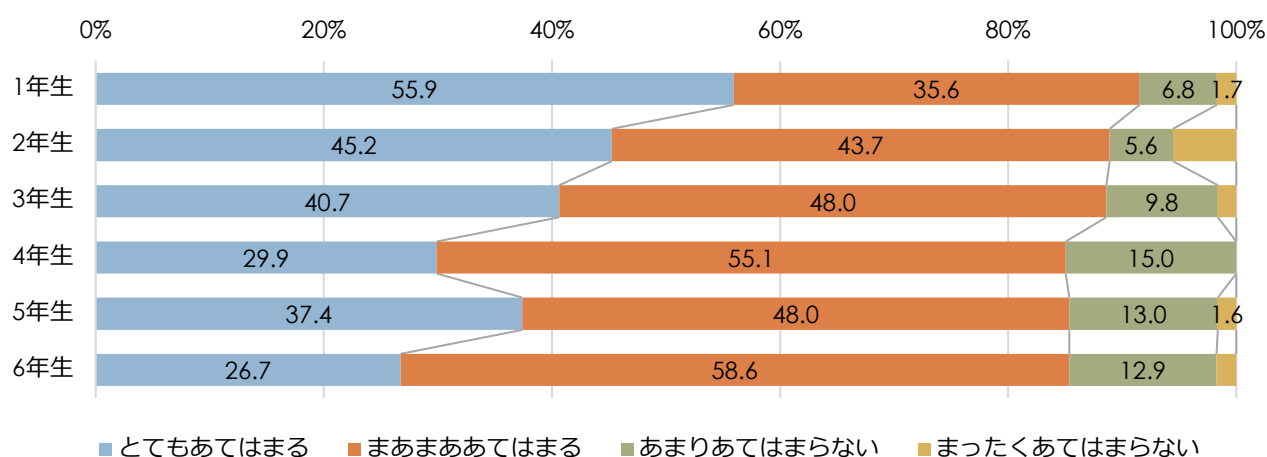
14. 授業中に居眠りしないようにする



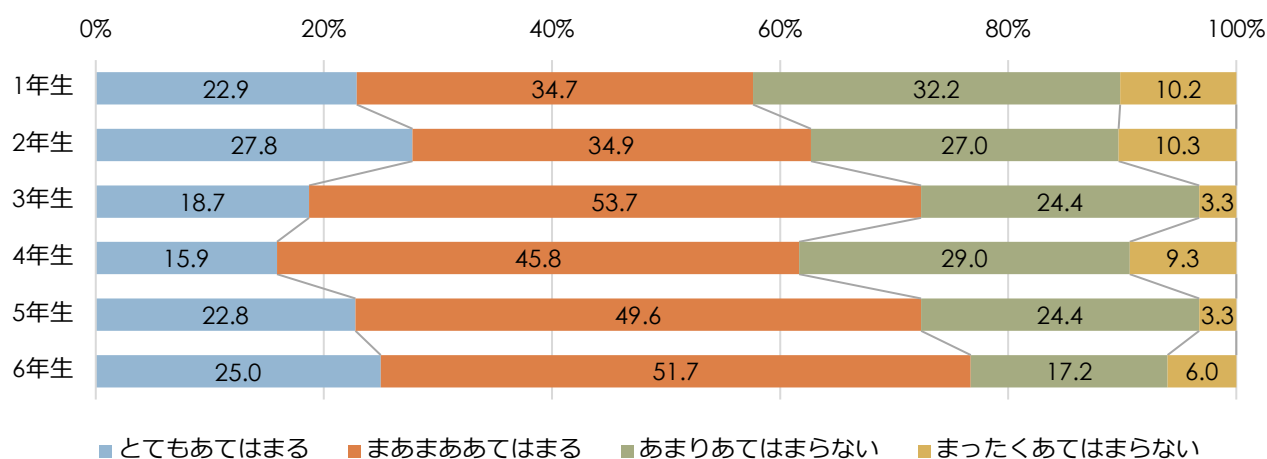
15. 宿題・レポートのため、Web上の資料を利用する



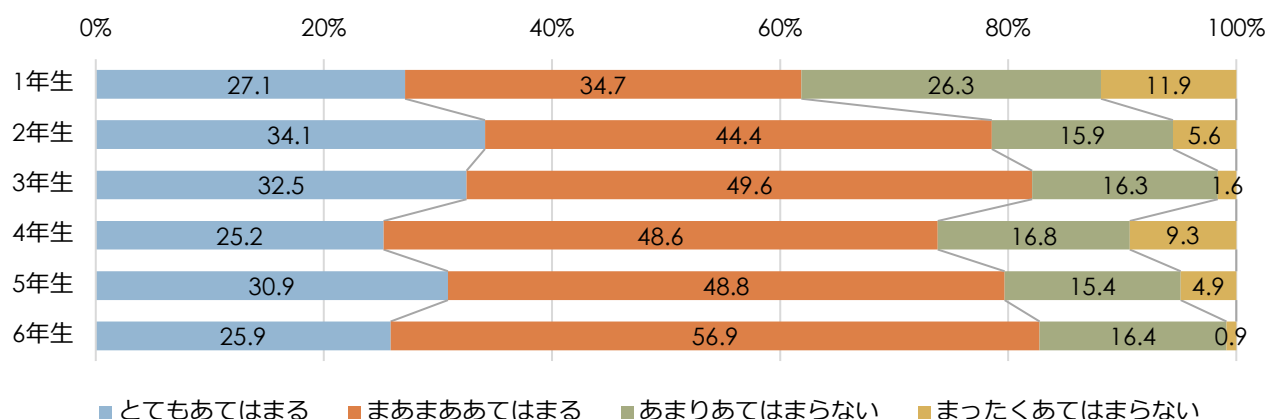
16. 授業で配布された資料などを整理する



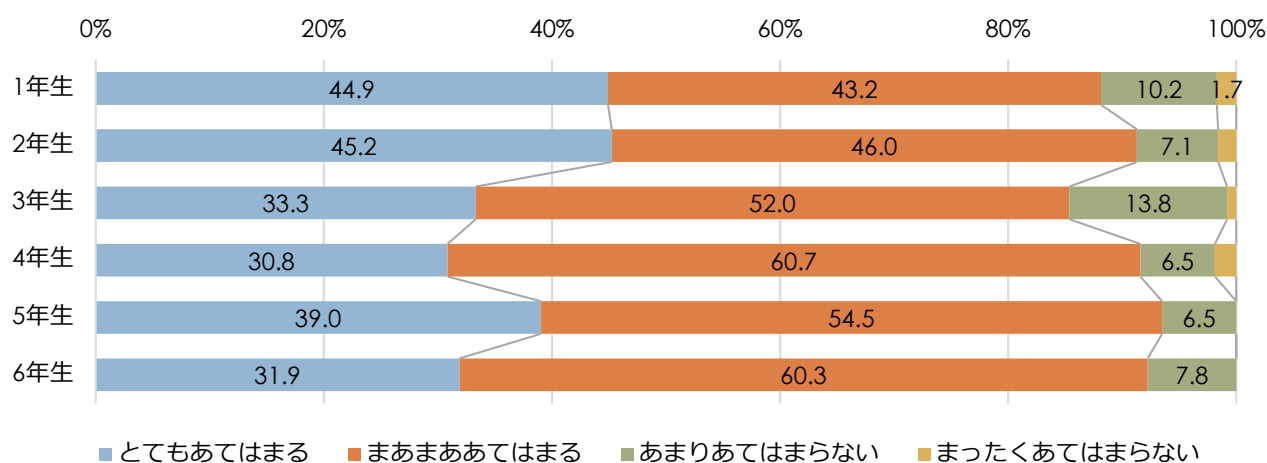
17. グループワークやディスカッションでは、進んでまとめ役をする



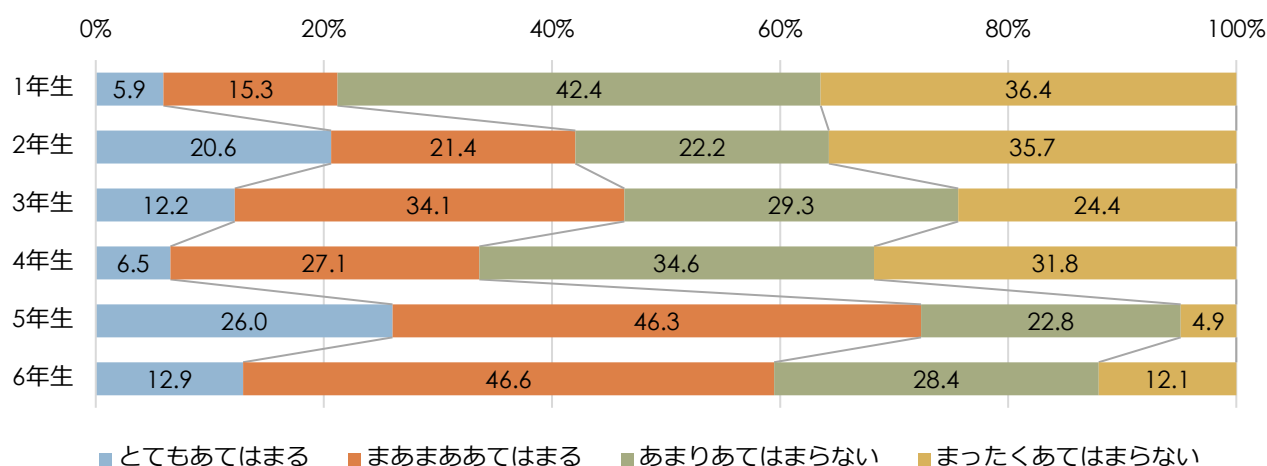
18. 計画を立てて勉強する



19. Web 上の資料を利用するとき、信頼性を吟味し典拠を示す

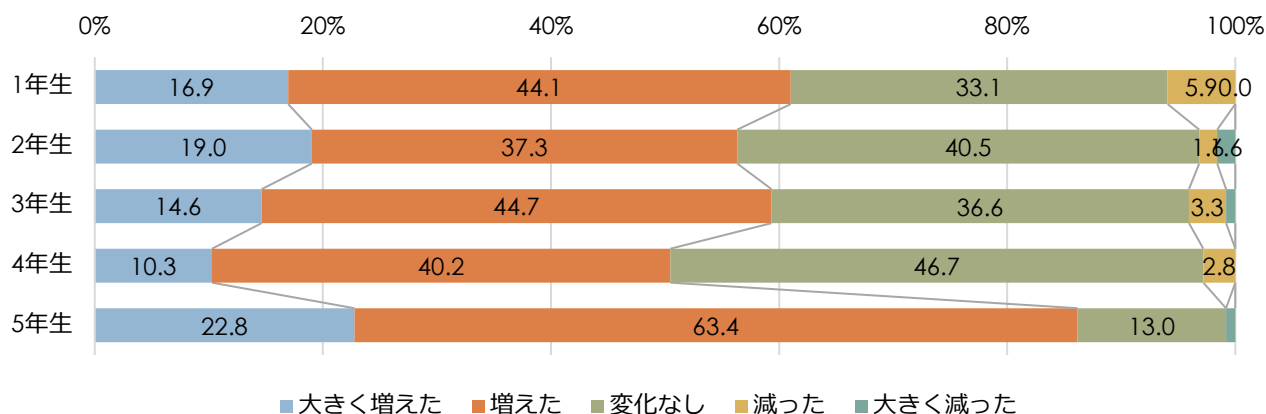


20. 授業中に質問や発言をする

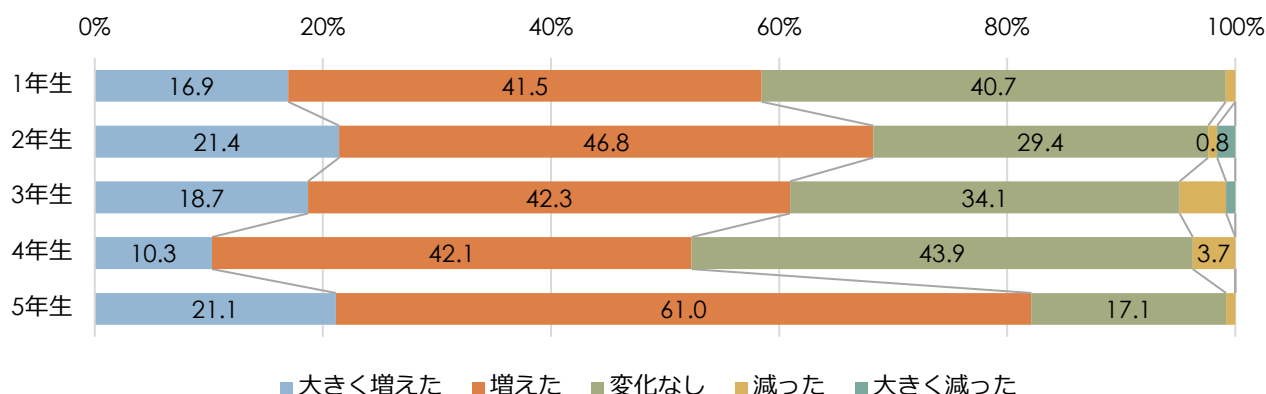


問 11. 東京医科大学に入学した時点と比べて、あなたの能力や知識はどのように変化しましたか。

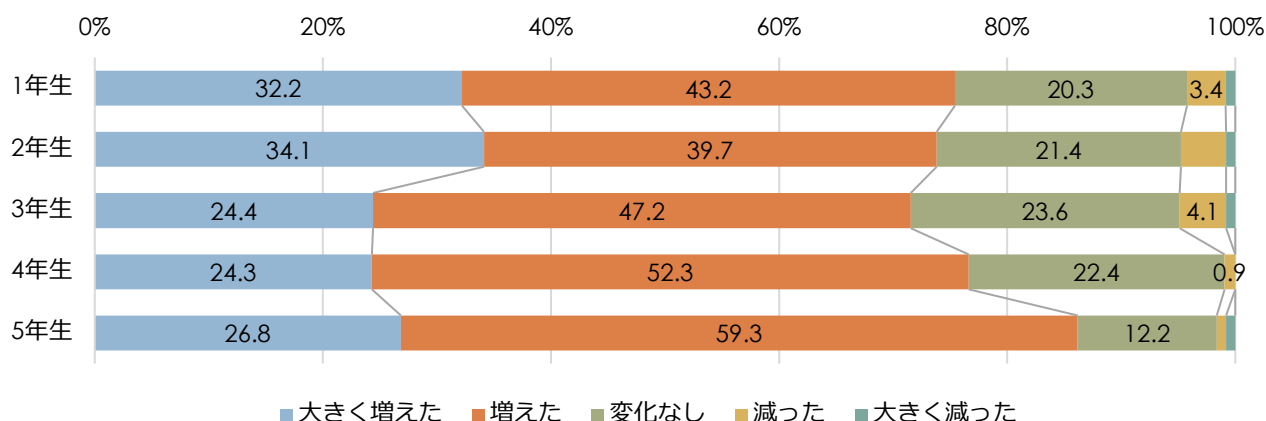
1. プレゼンテーションの能力



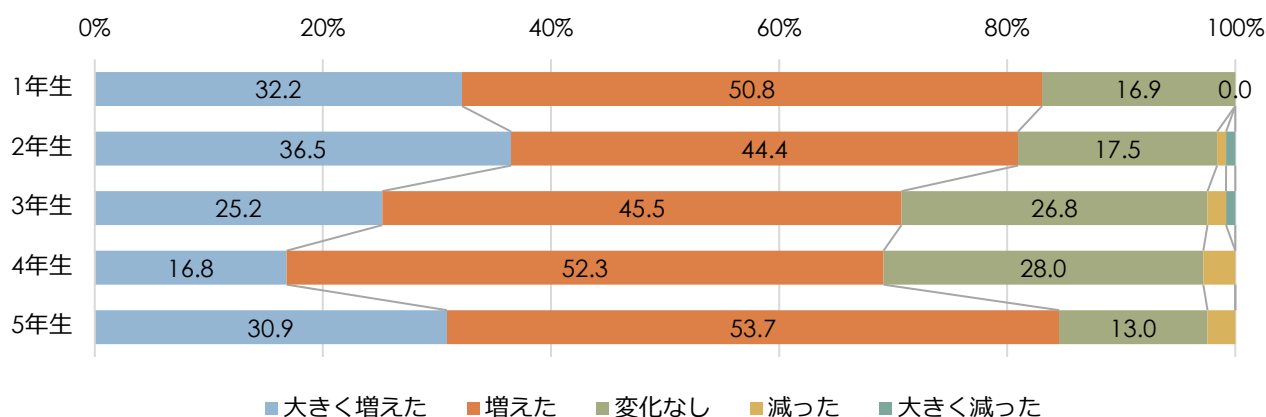
2. 図書館やインターネットで資料や文献を調べる能力



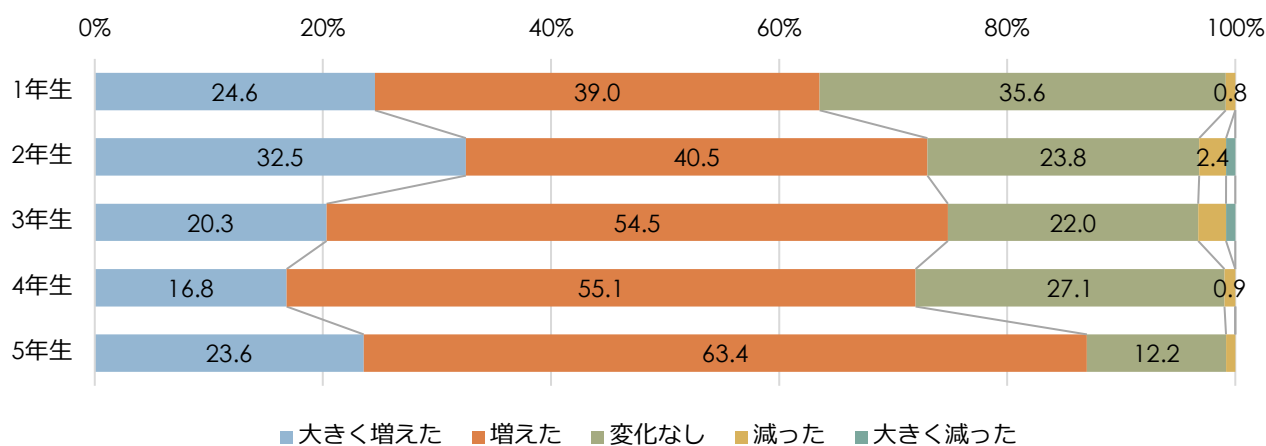
3. ものごとに対して粘り強く取り組む能力



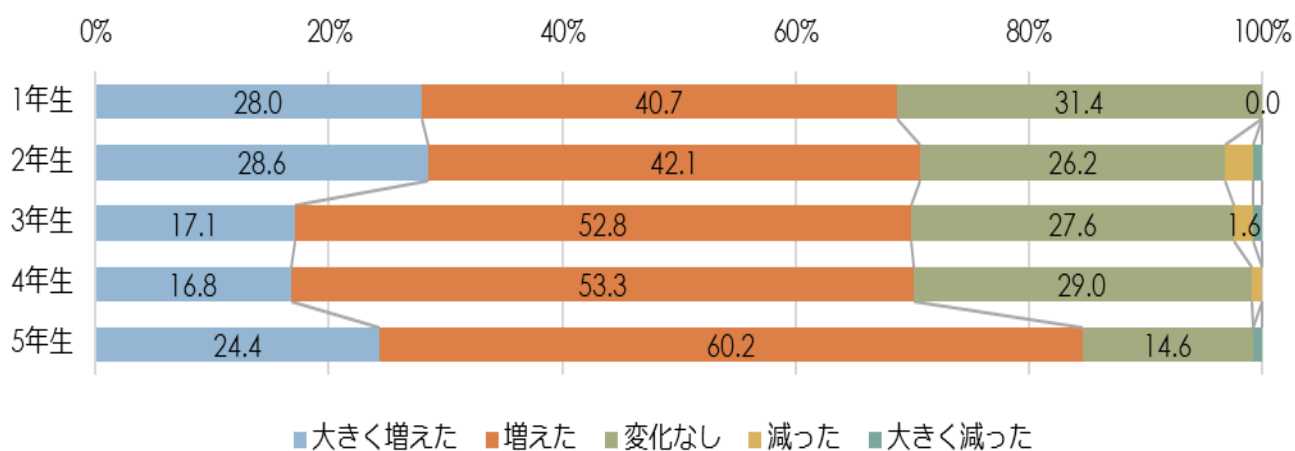
4. 定められた形式に従ってレポートを書く能力



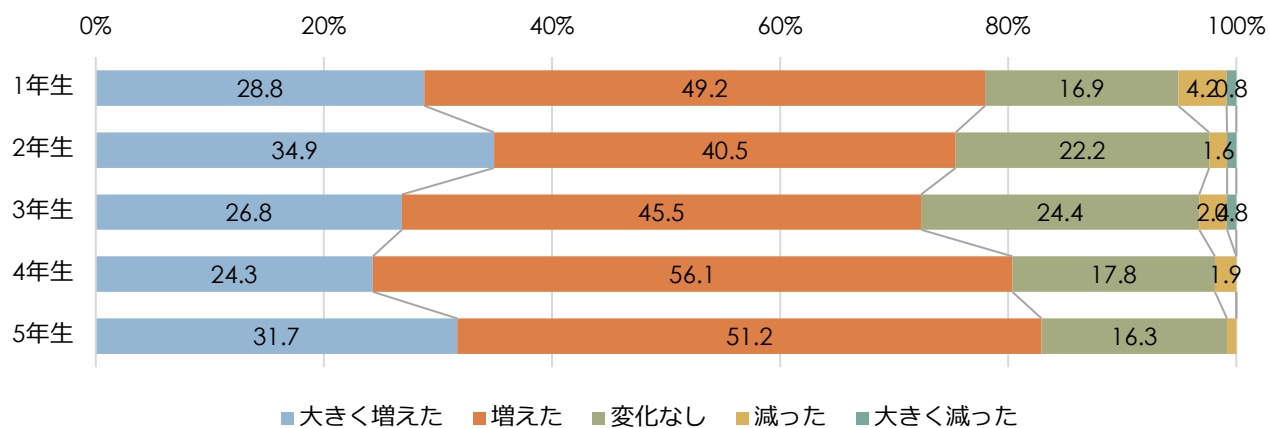
5. 資料を読んで要点を理解する能力



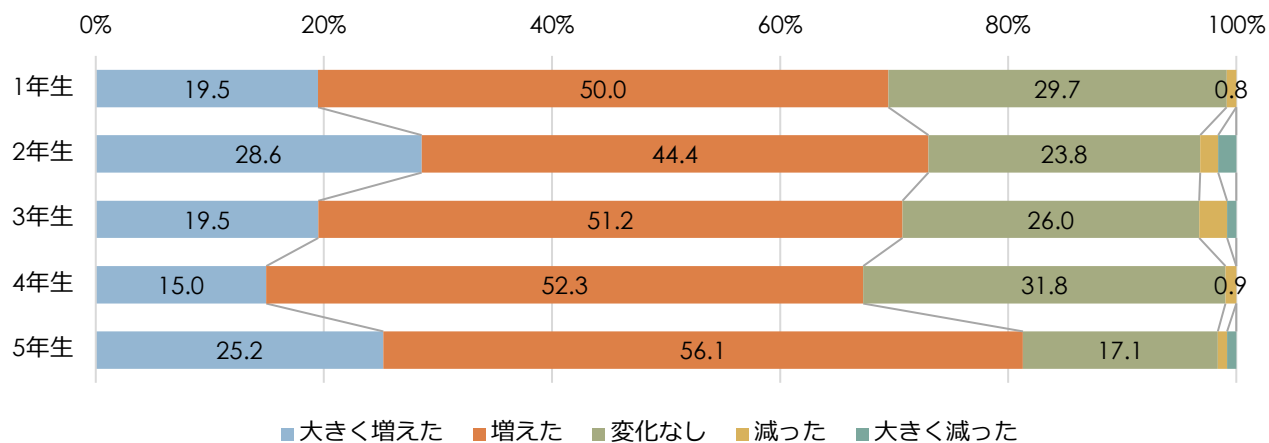
6. ものごとの問題点をみつけ解決方法を考える能力



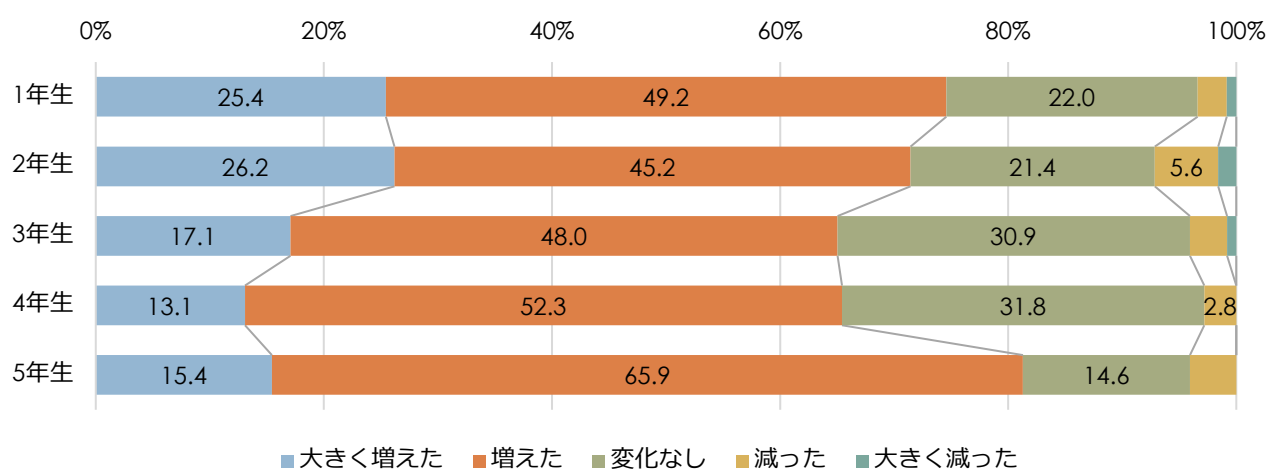
7. 時間を有効に利用する能力



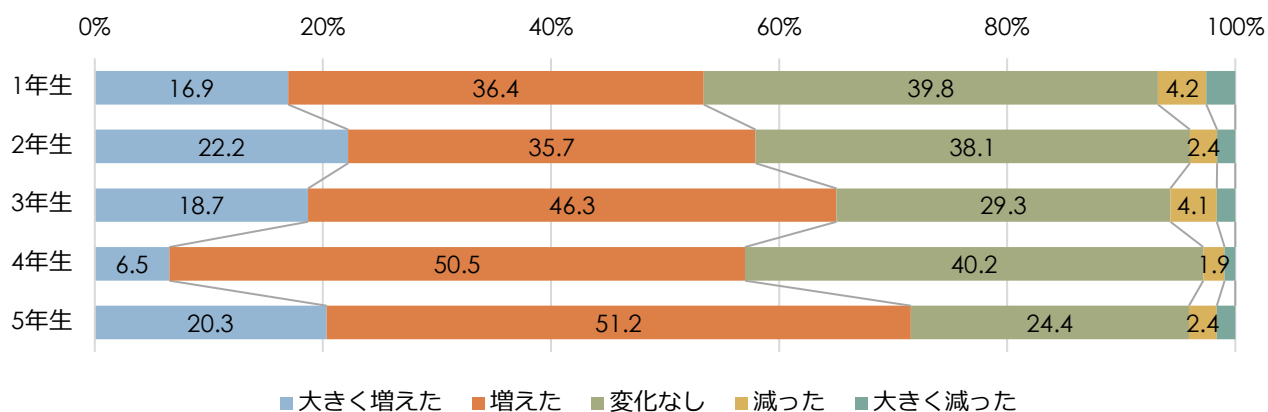
8. ものごとを分析的・批判的に考える能力



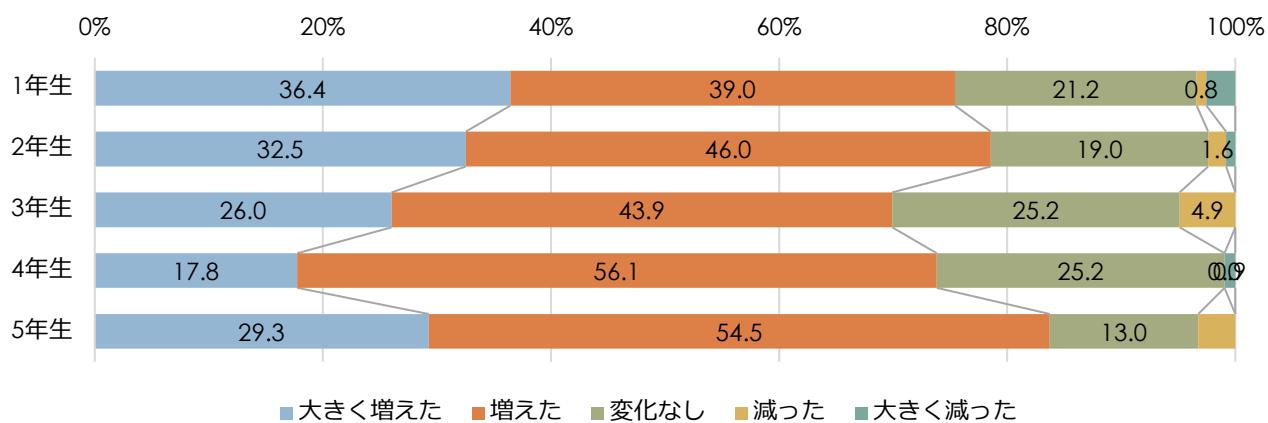
9. 幅広い教養



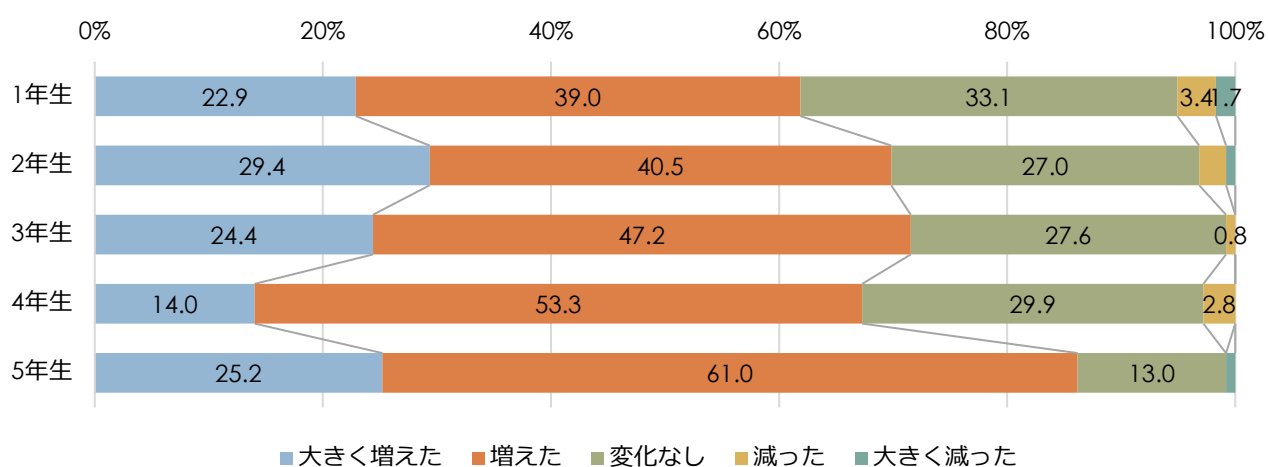
10. 文化的、国際的な多様性を理解する能力



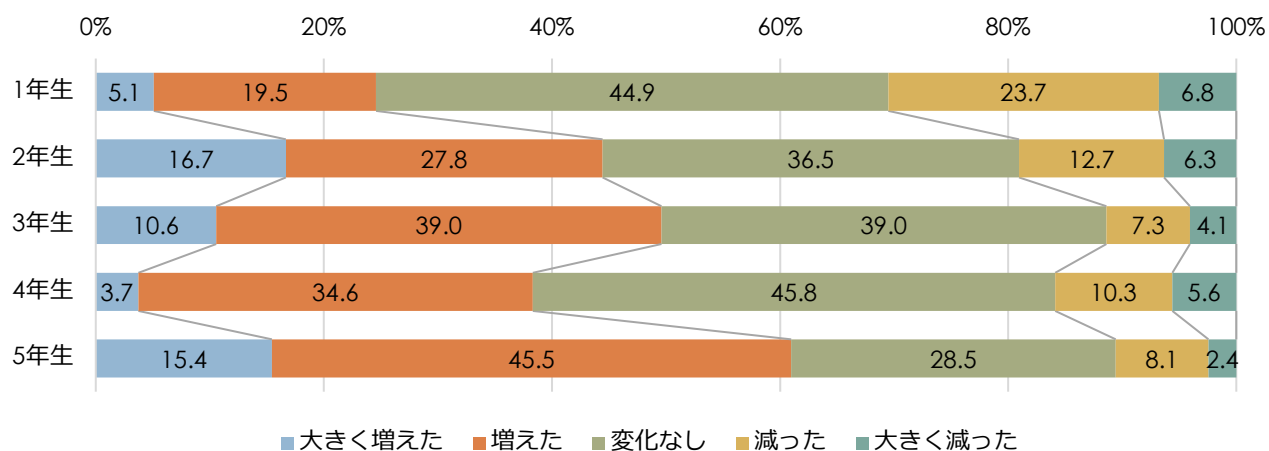
11. 人間関係を築く能力



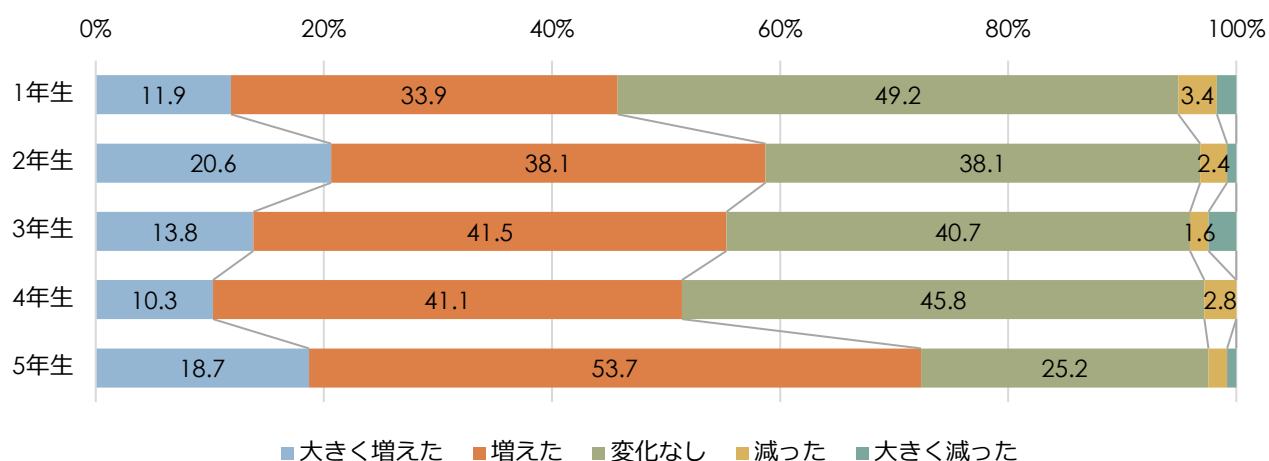
12. 計画や目標を立てて行動する能力



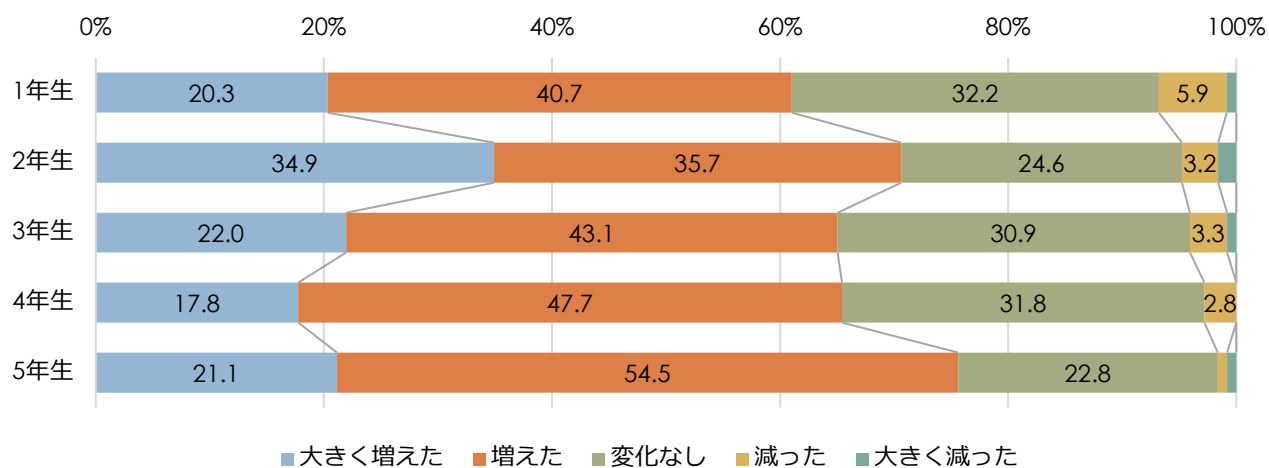
13. 外国語の運用能力



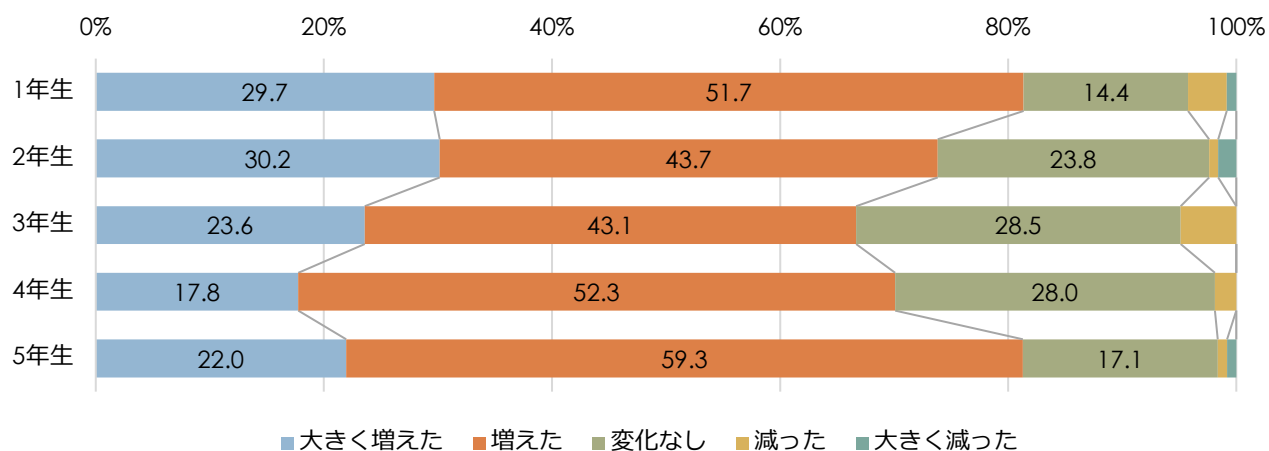
14. リーダーシップの能力



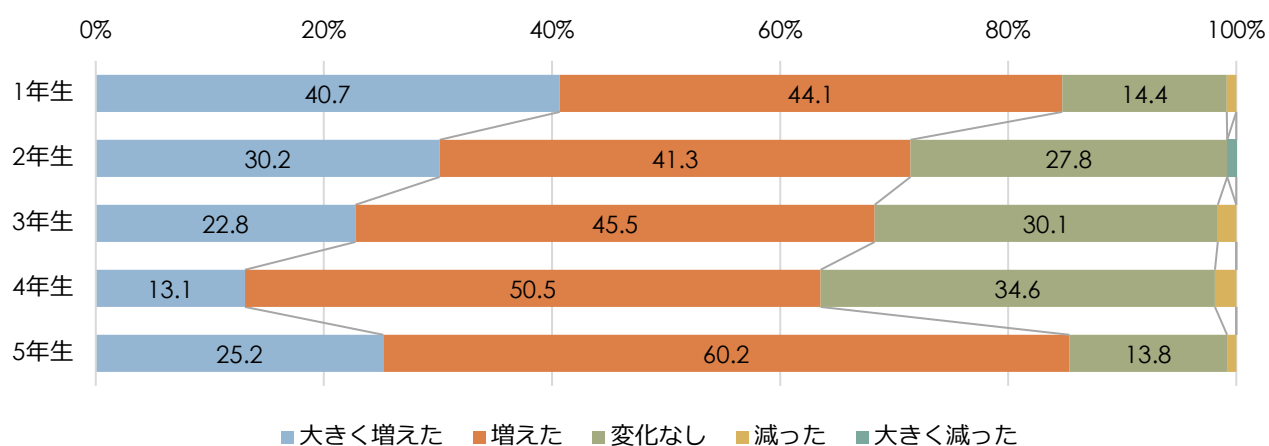
15. 授業の重要なポイントをノートにまとめる能力



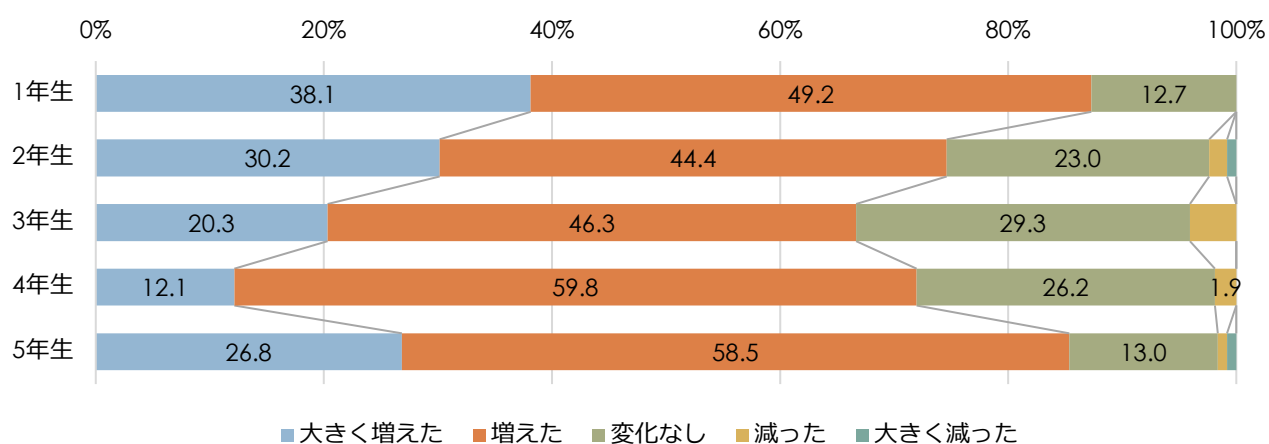
16. 一般教養科目、基礎科目あるいは専門科目に関する知識や技能



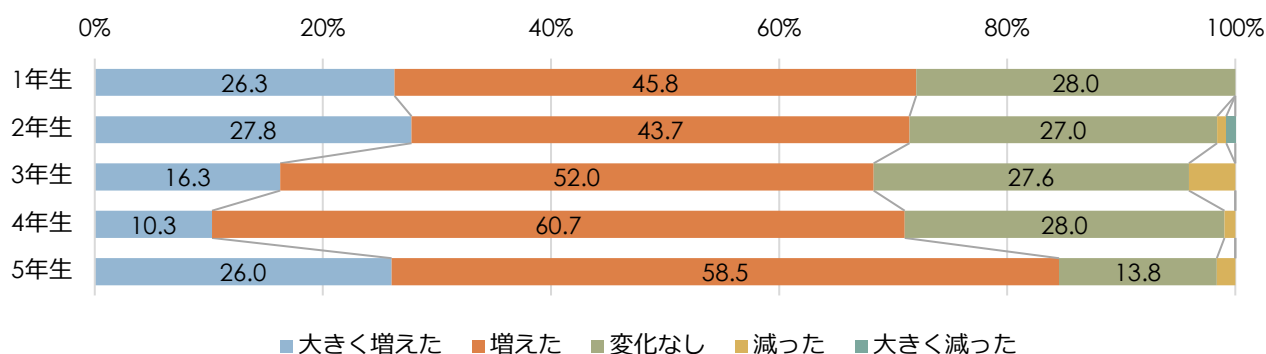
17. パソコン等を使って文書や資料を作成する能力



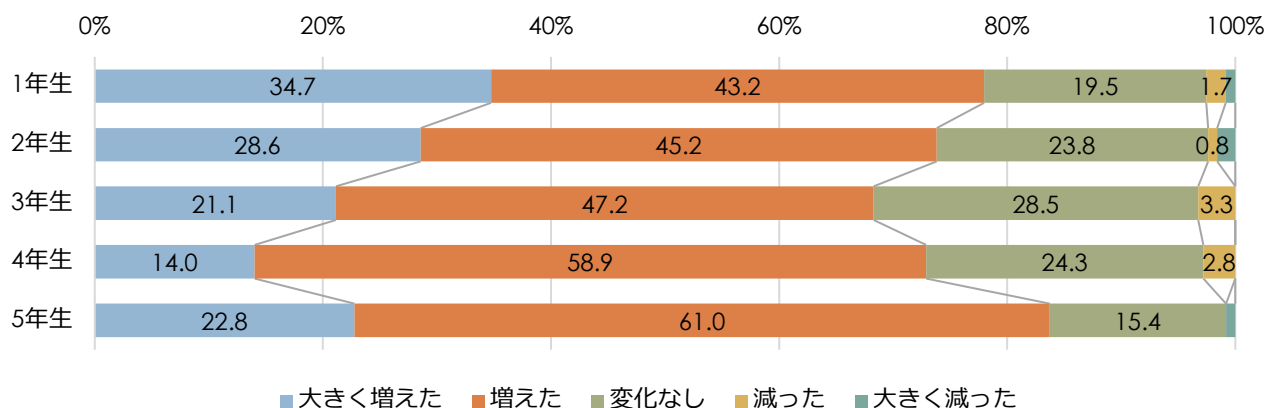
18. 他の人と協力して物事を遂行する能力



19. 自分の意見を筋道立てて表現する能力

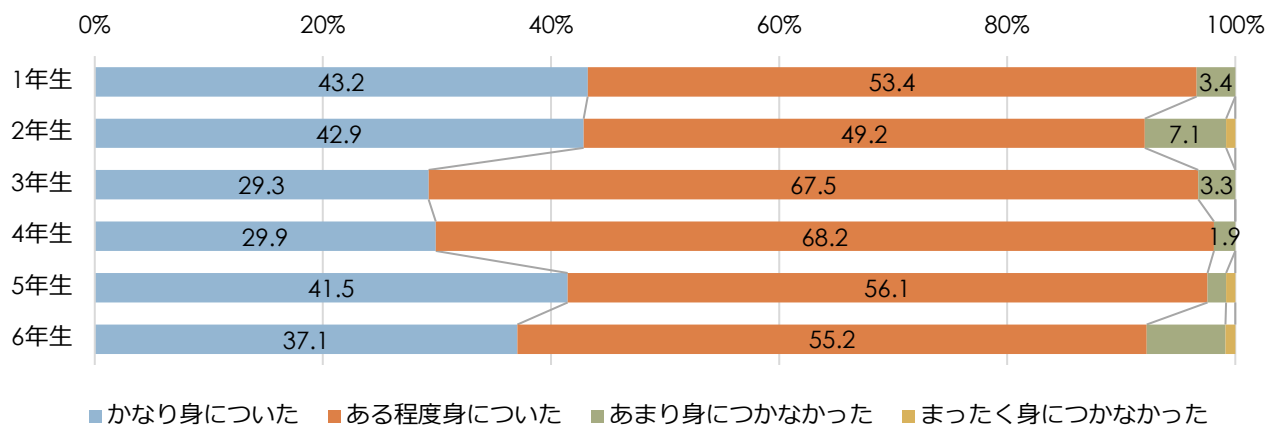


20. コミュニケーションの能力

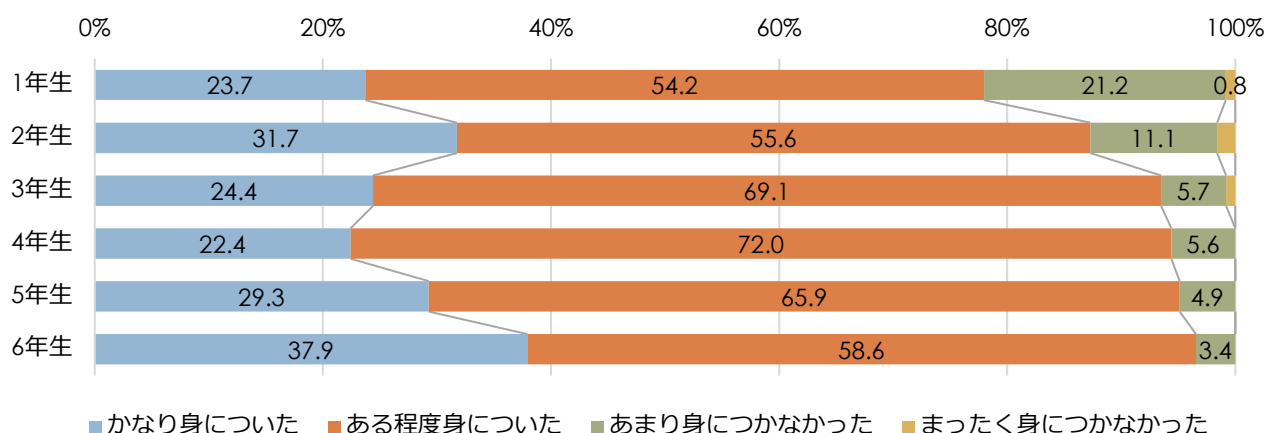


問 12. 以下の項目は、東京医科大学医学部医学科の教育到達目標(卒業までに身につけるべき能力)です。どのくらい身につけることができましたか。

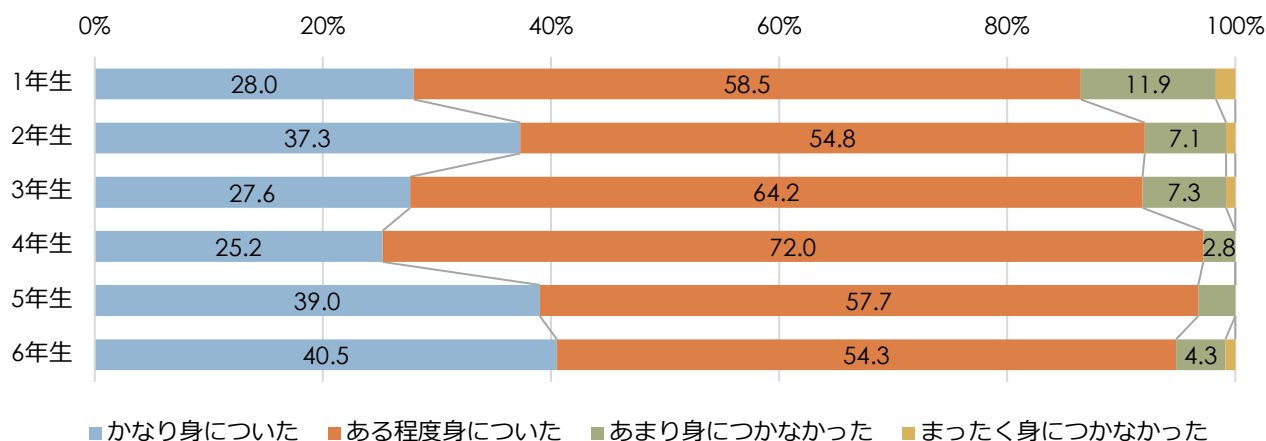
1. 礼儀・礼節を備え、敬意と思いやりの心をもって他者に接することができる。



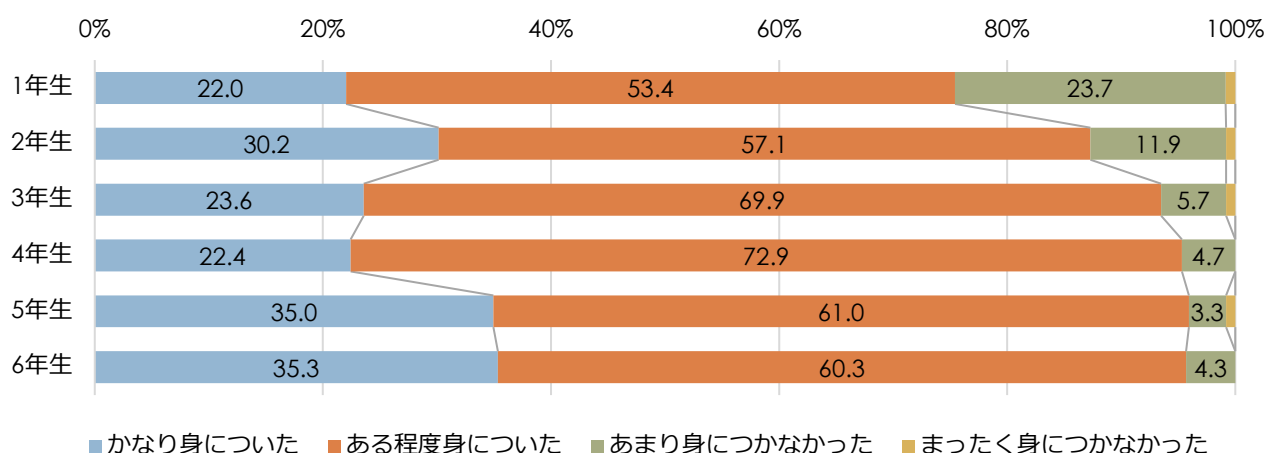
2. リベラルアーツに裏打ちされた広い見地と豊かな教養を身に付け、全人的医療を実践するための能力を備えている。



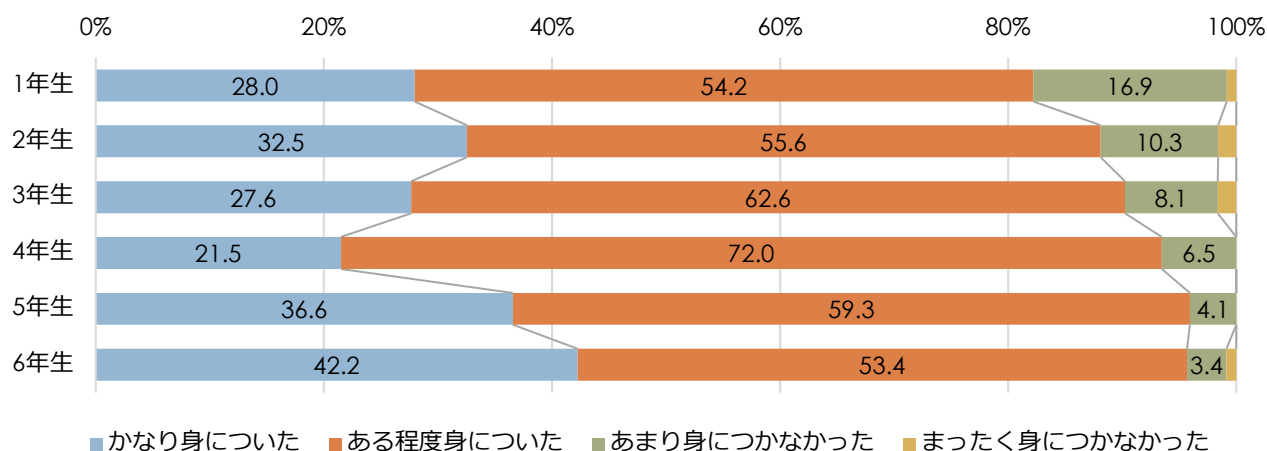
3. 医療プロフェッショナリズムを理解し、行動で示すことができる。



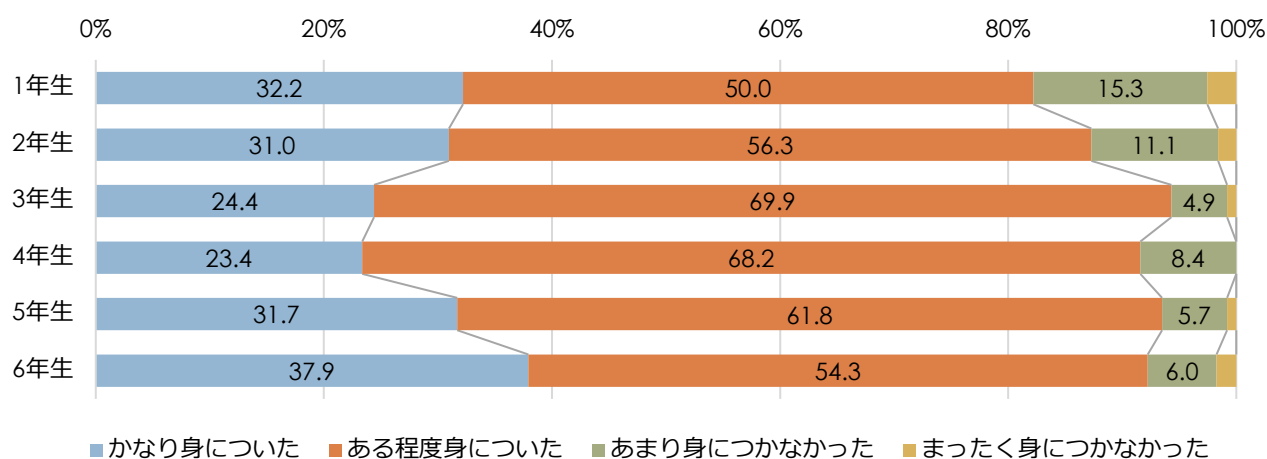
4. 科学的根拠に基づいた医療の知識や技能を修得し、診療の実践に応用できる。



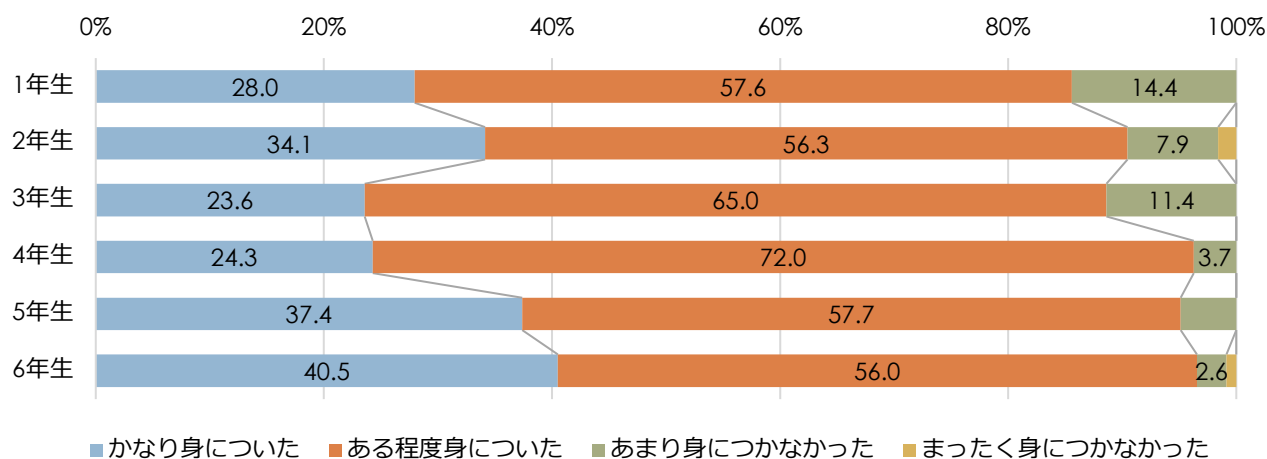
5. 能動的な学習方法を身につけ、生涯に渡り研鑽を積む習慣を備えている。



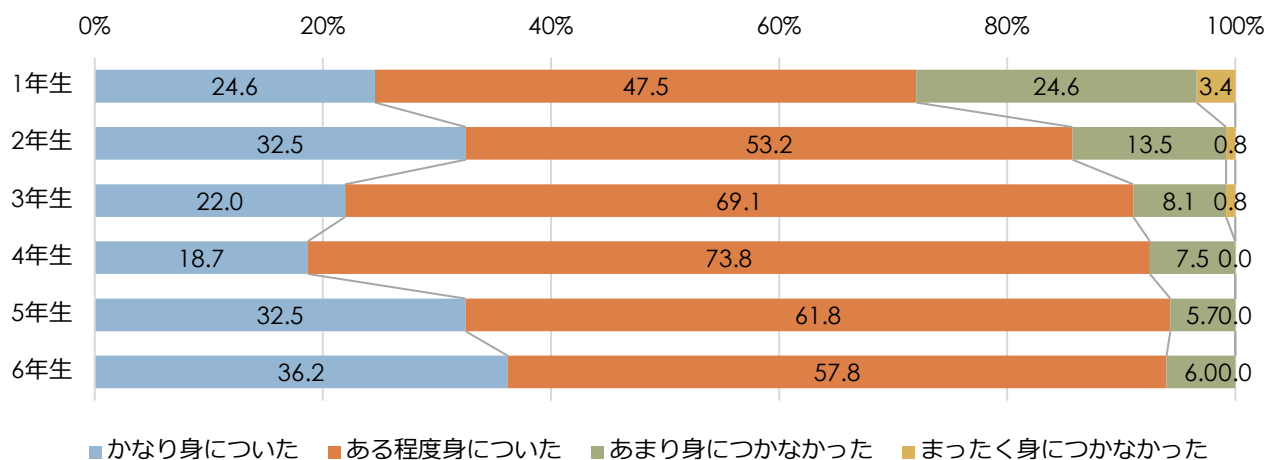
6. ICT(情報通信技術)を利用した的確な医学情報を収集し、活用することができる。



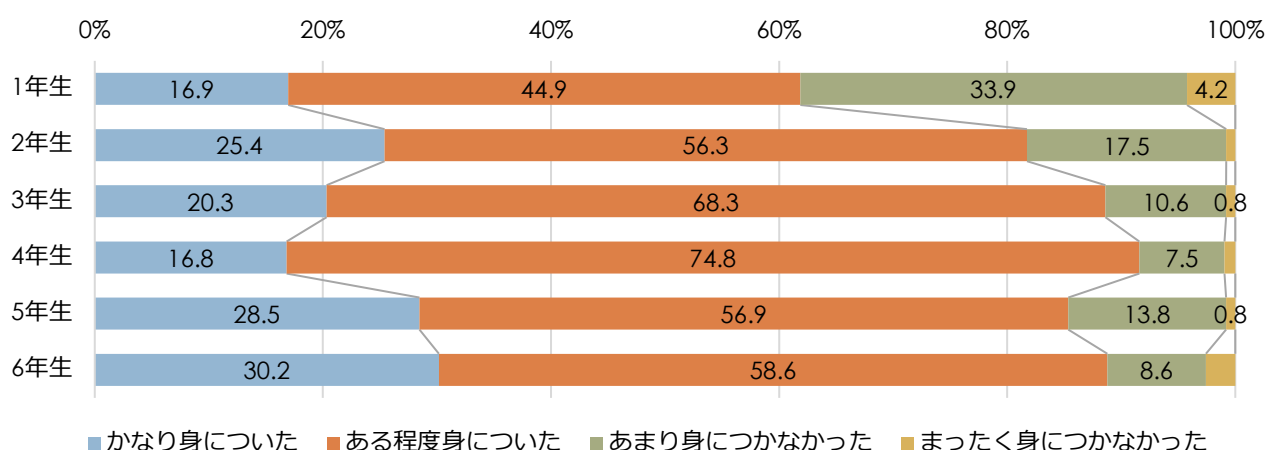
7. 多職種と協調したチーム医療の意義を理解し、実践に応用できる。



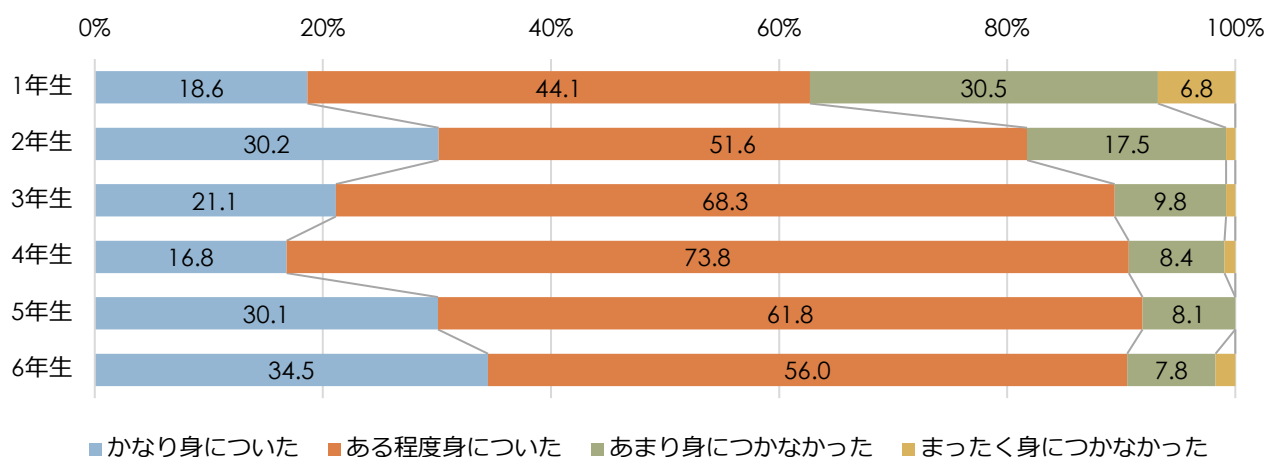
8. 予防医学、保健・福祉を理解し、地域医療に貢献するための能力を備えている。



9. 国際的視野を有し、世界の人々の安全、健康と福祉に貢献するための能力を備えている。

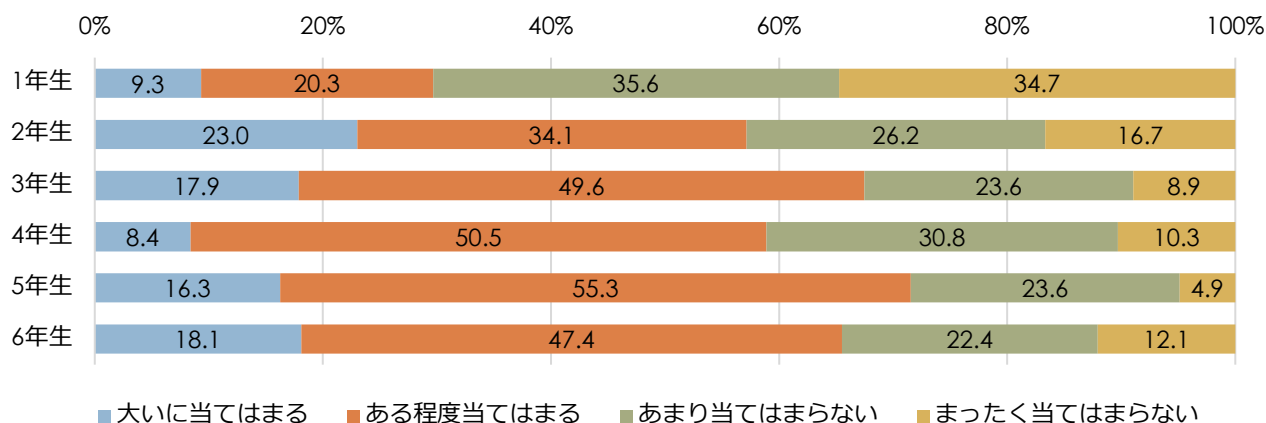


10. 医学研究の意義を理解し、基本的研究手法を身につけている。

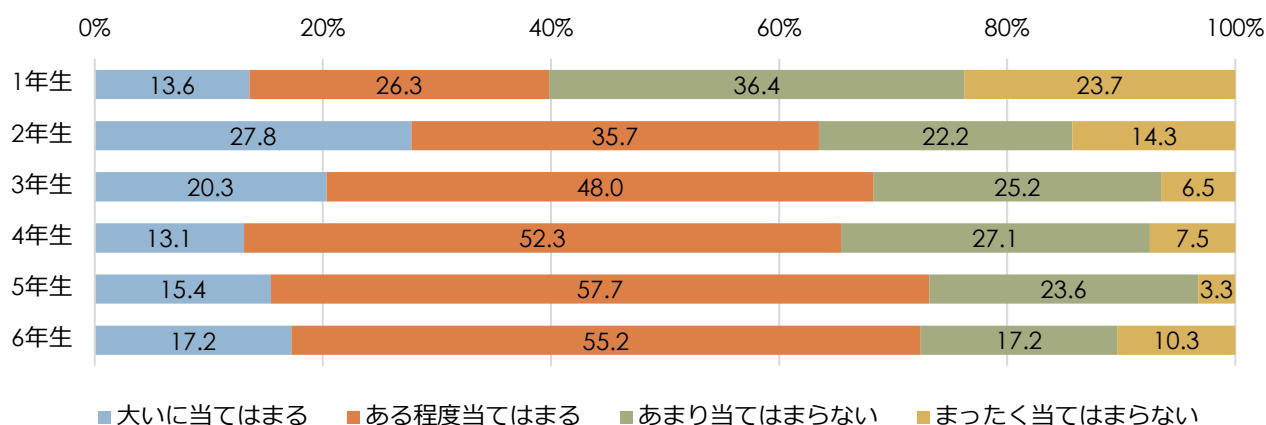


問 13. シラバスの活用状況を教えてください。

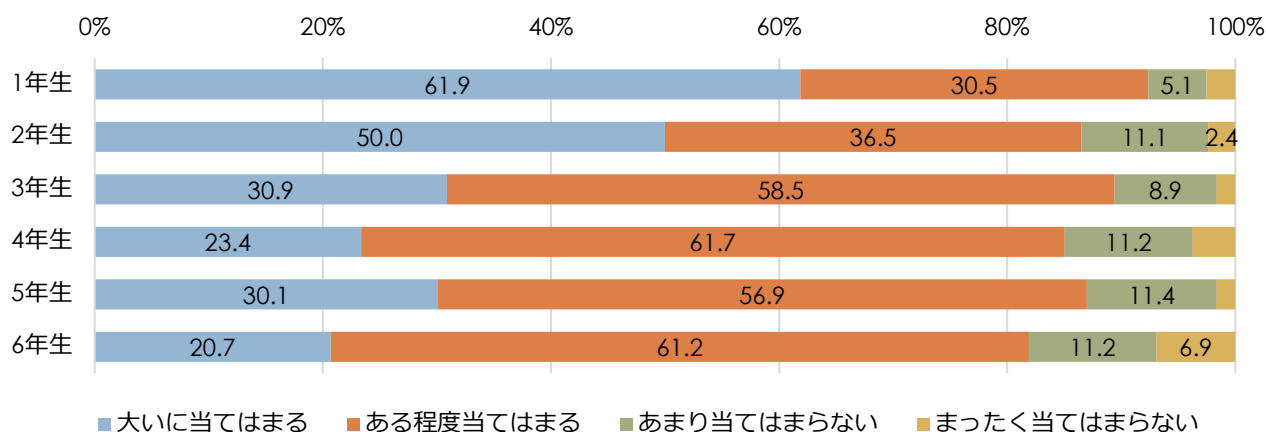
1. 各回の授業内容を確認してから授業に臨む



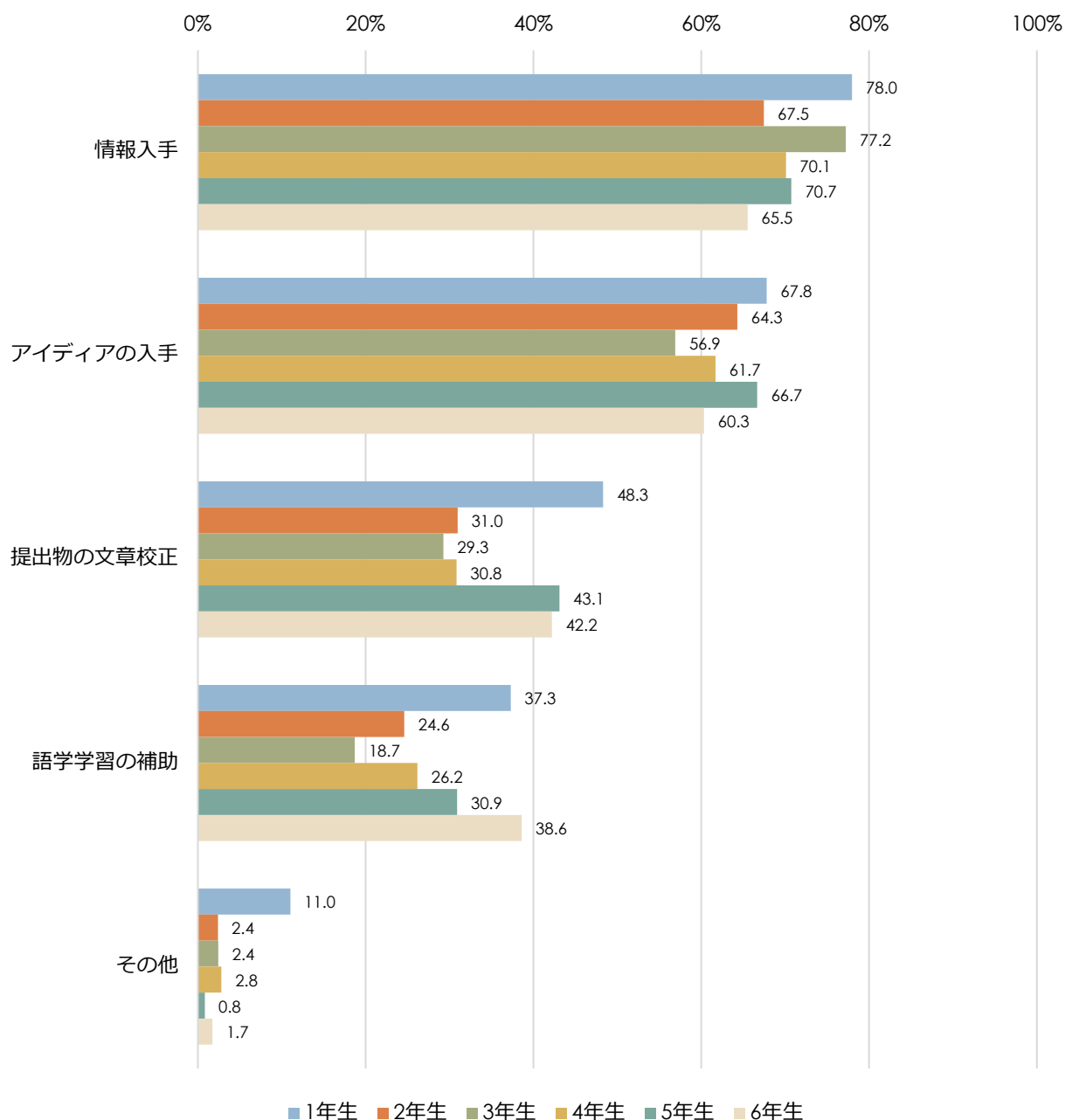
2. 授業の到達目標を確認する



3. 評価方法を確認する



問 14. AI の利用目的を教えてください（複数可）



その他：

M1：質問/レジュメなどの解説（理解の手助け）（4）/ソースの提示/資料の整理や形式化/不明点の確認/自分の思考の整理/間違いの指摘/各講義の確認問題が少ないため、AI に講義資料をもとにした確認テストを作らせている/わからない部分について文章を噛み砕かせたりして理解の助けにする

M2：勉強でわからないことを聞く/使いません/メールの文章校正、課題には基本使用しない

M3：文書の雛型作成/プログラミング/悩みの相談

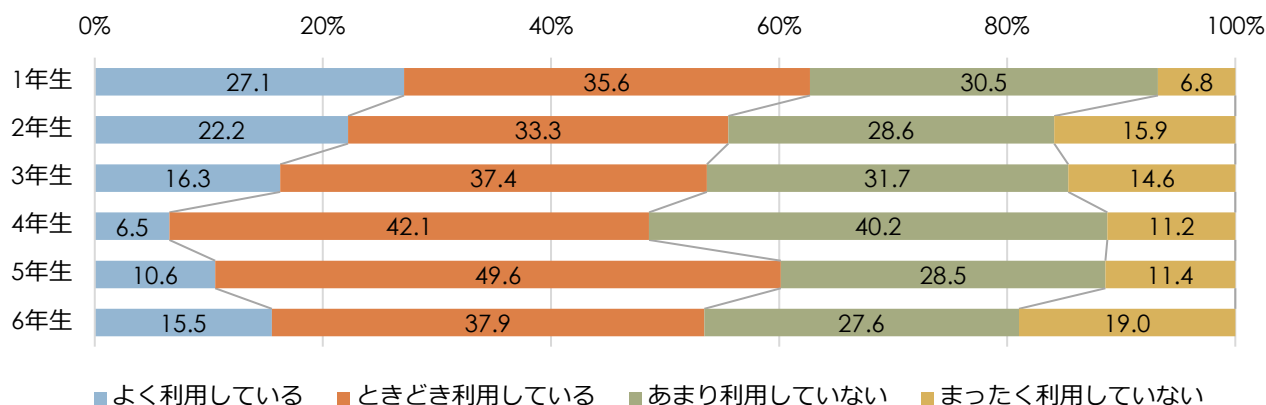
M4：特に利用していない/考えの整理/意見をぶつけて、反対意見を言ってもらう

M5：調べ学習、論文検索など

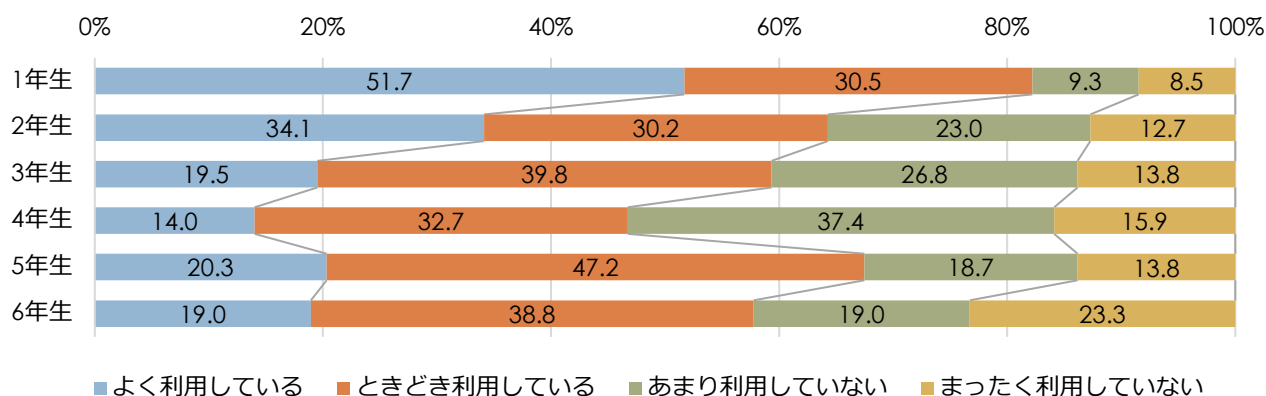
M6：遊ぶ/メンタルサポート

問 15. AI の利用頻度を教えてください。

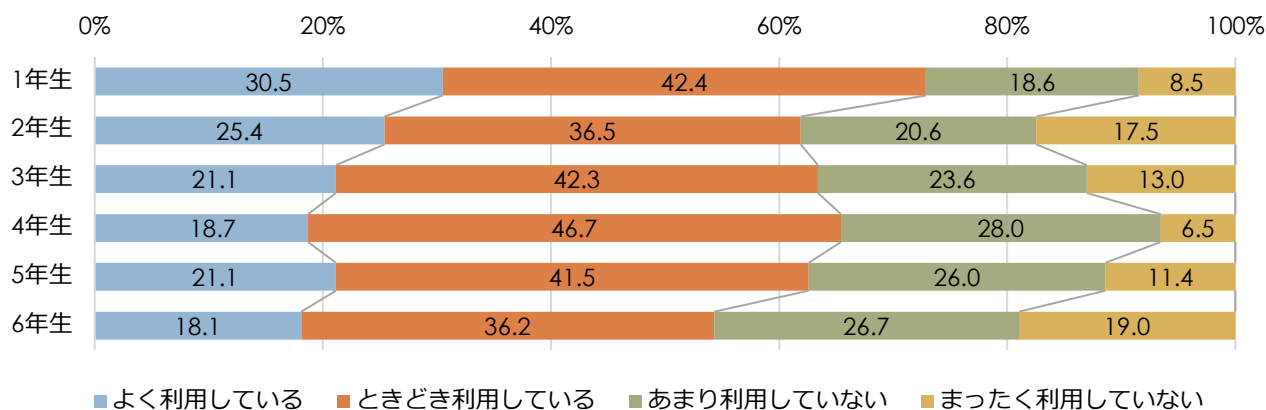
1. レポートや課題作成のため



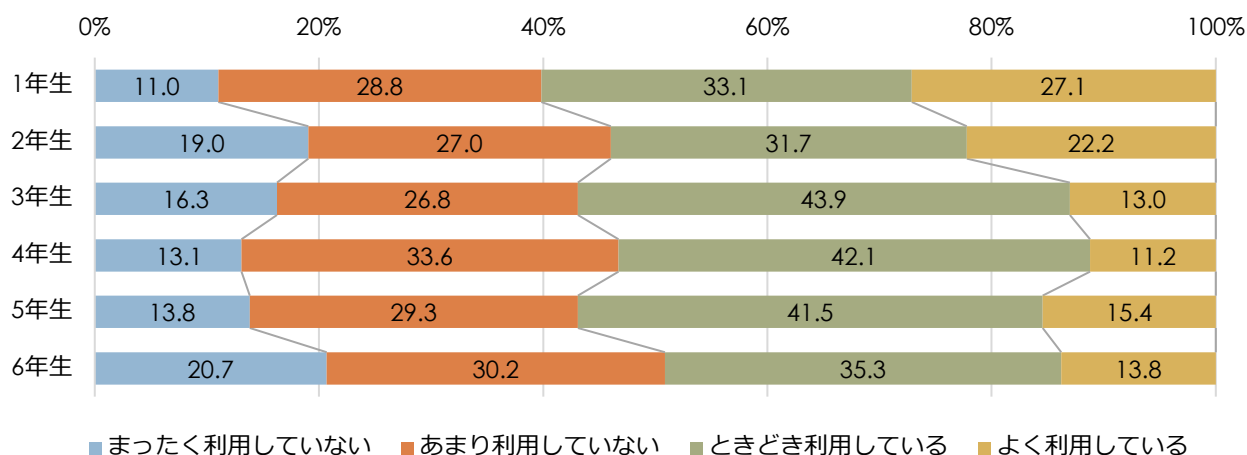
2. 授業の予習復習のため



3. 英語の翻訳、英文作成の補助のため

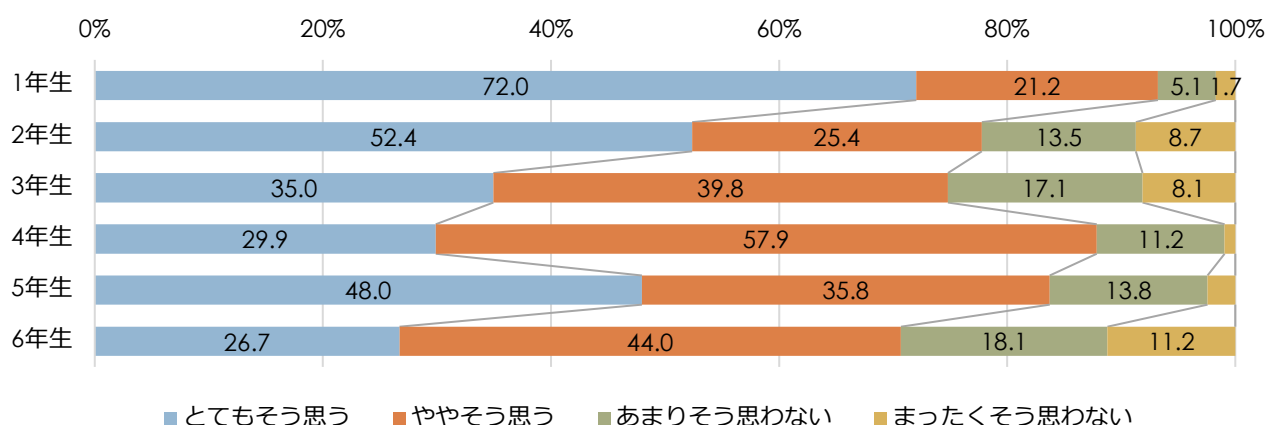


4. 資料や論文の要約のため

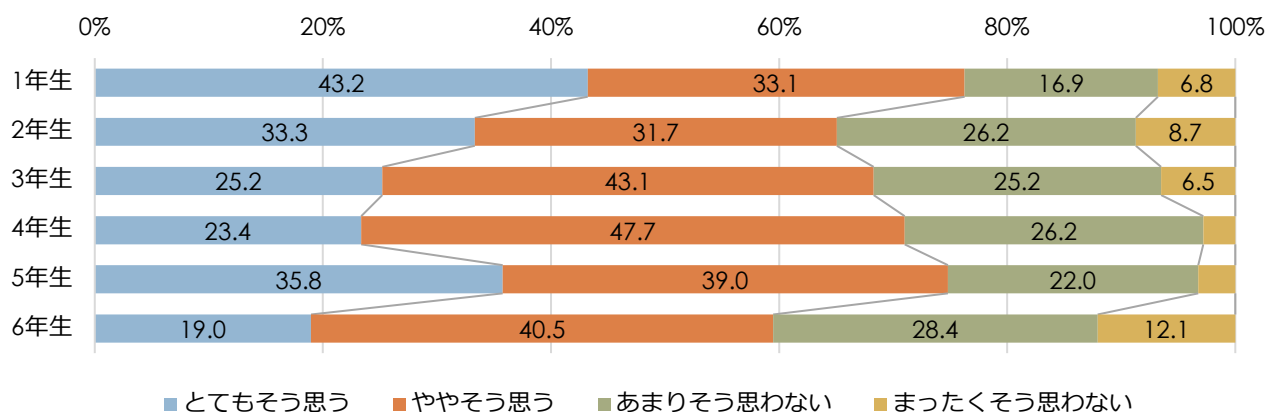


問 16. AI の学修への影響を教えてください。

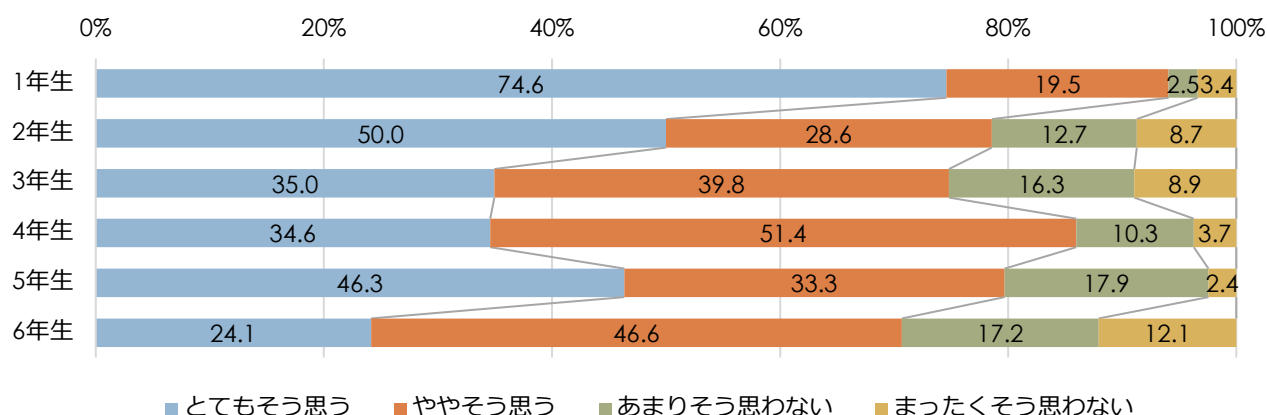
1. AI は学修内容の理解に役立ってる



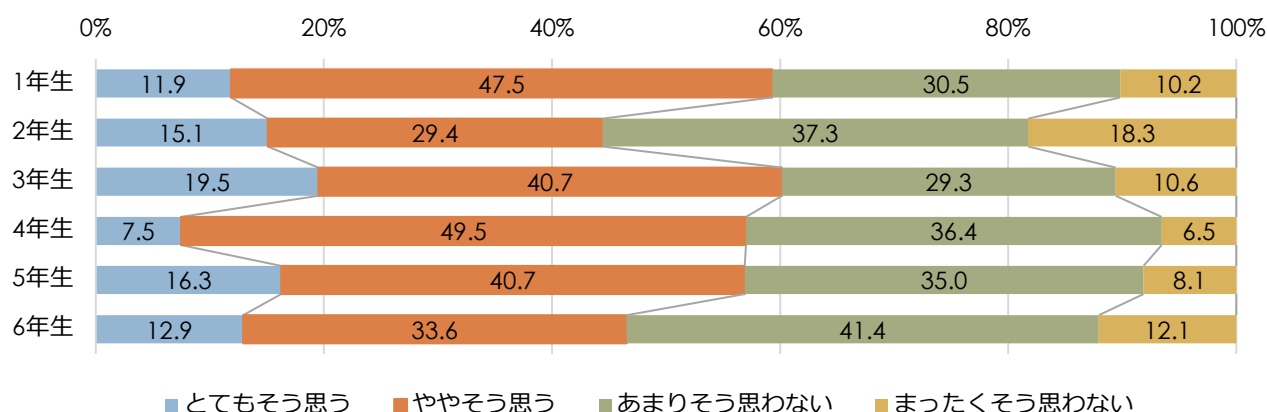
2. AI は学修意欲を増加させている



3. AI は学修効率を上げている

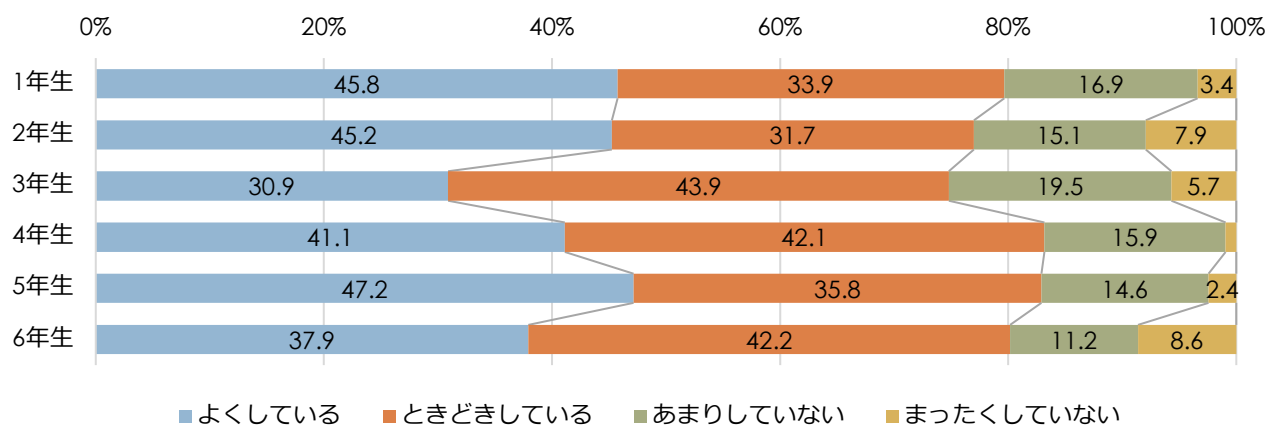


4. AI を使用することで思考力が低下している

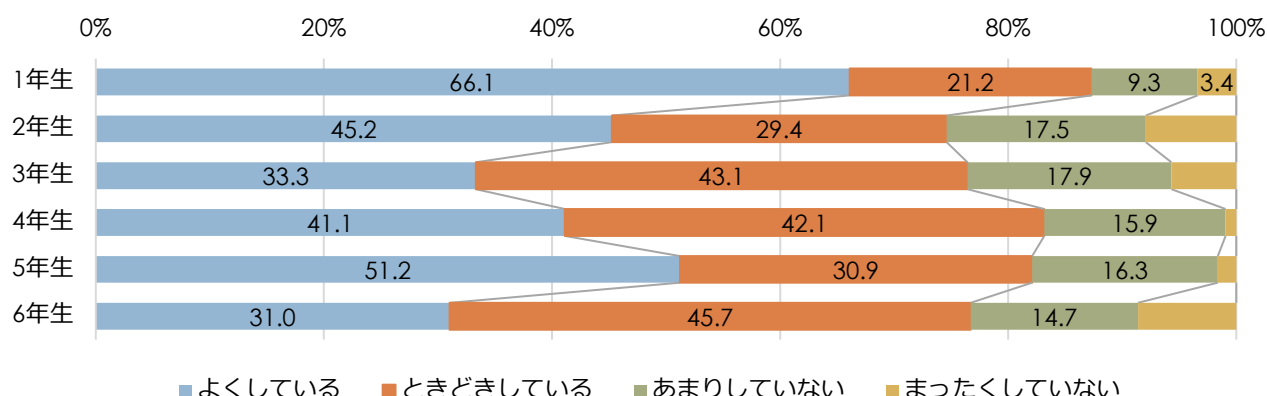


問 17. AI の信頼性について教えてください。

1. AI が生成した情報を自分で確認しているか



2. AI を利用した課題の作成について、オリジナリティおよび不正使用について意識しているか



●AI を学修に使用することについて、利点および欠点、あるいは授業で活用してほしいことなど自由に書いてください。(自由記述)

M1 :

- ・ 特に無し (3)
- ・ 自分で考える能力が減る可能性がある (2)
- ・ 新たな視点からの考えを得られる。
- ・ 深い学びにつながる。
- ・ わからないことを質問できる
- ・ 時間を効率よく使える
- ・ 利点 学習効率を上げる 欠点 情報の正誤
- ・ 効率が上がる。 思考力が下がる。 正しい利用法を教えて欲しい。
- ・ 情報をまとめた時に便利
- ・ 分からないことについて、詳しく簡単に教えてと言うと分かりやすく教えてくれる。何度でも遠慮せずに聞き返せる。
- ・ 難しい内容を噛み砕いて説明してくれるため、授業の理解に繋がる。
- ・ 分からないところをすぐにまとめてくれる所が良い点。あまり自分で考えなくなってきた所が欠点。
- ・ 利点:いつでもどんな内容でもある程度の答えが返ってくる。 欠点:頼りすぎなのは良くないと思っ
てはいるけど、これからより一層社会が AI に頼るようになっていくことも想像できるため、一概
に頼ることが悪いともいえないかもしれない。上手く使えるようになりたい。
- ・ AI は要点を端的にまとめてくれたり、物事を違う方向から説明してくれるため、りかいにとっても役
立ちます。
- ・ AI を正しく使えることはこれからとても重要になっていくと思うので、AI に使われず AI を使うた
めの指示の書き方や学び方を身につけるべきだと自分は考える。
- ・ AI の解答作成が多くある中で、単純な回答を作らせるような課題は適していないと思った
- ・ 分からないことをすぐに答えてくれるので勉強の効率が格段に上がる。
- ・ 無闇にレポートに AI を使うのを禁止するのをやめてほしいと思います。もちろん自分で何も考えず
に丸投げは良くないですが、社会科学のような使い方の基準を設けて使うのはありにしてほしいで
す。
- ・ 学習効率は上がっている。常に専門家に質問できるような気持ちになる。そこから新たな疑問も生ま
れる。

- 授業だけでは理解できなかった点を補えることが利点である。
- 専門的な内容を学ぶ上での情報の正確性が不十分。別の方法で調べた方が良い。
- 自分の知りたいことをいつでもどこでも簡単に知ることができるので、効率よく勉強できると思った。
- インターネット上から参考になりそうなサイトを抽出したり、演習問題を作成するために使っている。前者ではサイトの内容を自分で確認するが、演習問題では間違いが多いと感じる。
- 個別化された回答が素早く返ってくるのが利点。ユーザーに忖度する傾向があるのが欠点。
- 利点 簡単な作業をこなしてくれるので時間ができやらなければならないことに時間を費やすことができる
- 授業のスライドでわからないところは写真をとって AI に聞くことを何度も繰り返して知識が身に付きました。そのため、授業のスライドにはなるべく文字、情報を入れてくれると後で自己学習しやすいです。
- 生成 AI を用いて書いた人の方がそうでない人より評価が低いという事案を目にしました。先生たちは、生成 AI によって作成された文章を見極めることはできるのでしょうか。もしそうでないなら、レポート記述における AI の使用を禁止するのではなく適切に使用するようなルールに変えてもらいたいです。
- 試験勉強の際にレジュメ等で理解できないこと等を AI にききながら行えるのは利点だと思う。
- どんどん使って良いと思う
- 利点は自分で資料で欲しいところを探す手間が省ける。 欠点は自分で考えることが少なくなる。

M2 :

- 特に無し (5)
- 医学用 AI
- 専門用語理解への利用
- 利点→24 時間活用できる
- なんでも聞ける。
- 何にしても効率がいい
- 論文検索には便利。
- より時間ができ、色々なことができる。
- 新しい知識を得られる。知識の確認ができる。
- 授業よりも端的にわかりやすく教えてくれる
- 有料版を学生限定で使えるようにしてほしい。
- もっと AI を授業中にも使えるようにしたら良いと思う
- 授業やレポート等で使えるようにしてほしい。
- AI は提出物のためより学習時の補助ツールとして有効であると感じる。
- 積極的に AI を使用する教育を展開してもらいたい。レポートで AI チェックをするのはいいと思うが、そこまで厳密にしなくともその人のためになっている勉強なら良いと思う。
- 利点、情報を早く集めれる。 欠点、自分で考えたりすることができなくなる
- 自分の計画の抜けや学習の抜けを補強してくれる。自分では気づけないことに気づく。
- 自分で考える能力が減った。
- 即座に情報を得られるが、自分で考える能力が減るを感じる。
- 要点をまとめてくれたら、わからないことをすぐ調べられる
- すぐに使える。自分が理解できるまで付き合ってくれる。たまに間違った情報がある。指示が難しいときがある。

- レポートに関しては、文献を探す程度になら利用しているが、それ以外の意見を考えてもらうなどの行為については科目で一律禁止にして欲しい。自分で考えて書いているにも関わらず、AI の利用を逐一疑われたりして不快です。
- 思考の整理や知識の統合に向いている。そもそもの思考力が高ければ AI を十分に使いこなせると思う。

M3 :

- 特に無し/このままで困っていません。
- すぐ調べられる。
- 自分で考えなくなる。
- すぐに答えが来る。しかし、誤った情報もある。
- 分からないことをわかりやすい言葉でおしえてくれる。
- 難しい文章で書かれた長文を全て読み込まなくても探したいものが見つかるのは便利だと思う。その他のことを検索する時間に回すことができ勉強効率が上がる。特に専門性の高い分野で情報がそこそこな頻度で正しくない。

M4 :

- 特に無し (3)
- 迅速に情報を得られる。(M4)
- すぐに調べられ、周辺知識も取り入れることが可能。
- 早く多くの情報をまとめてくれたりするが、間違いなども多い。
- 時々間違っている時があるから鵜呑みをしないようにしている。
- 使用者の権利に対する意識の低さが欠点であると考えている。
- 散らばった情報をまとめてくれるのが助かる。
- 課題などのアウトプットに用いた場合それなりの質には到達しやすいが、自力を伸ばす観点から見ると使用には懐疑的な面もあると思っています。また、必ずしも AI の内容が正しくないことを考えると補助程度の仕様にとどめるのがよいと思っています。
- 資料をまとめてくれる機能など、うまく付き合えば勉強にいいと思います。

M5 :

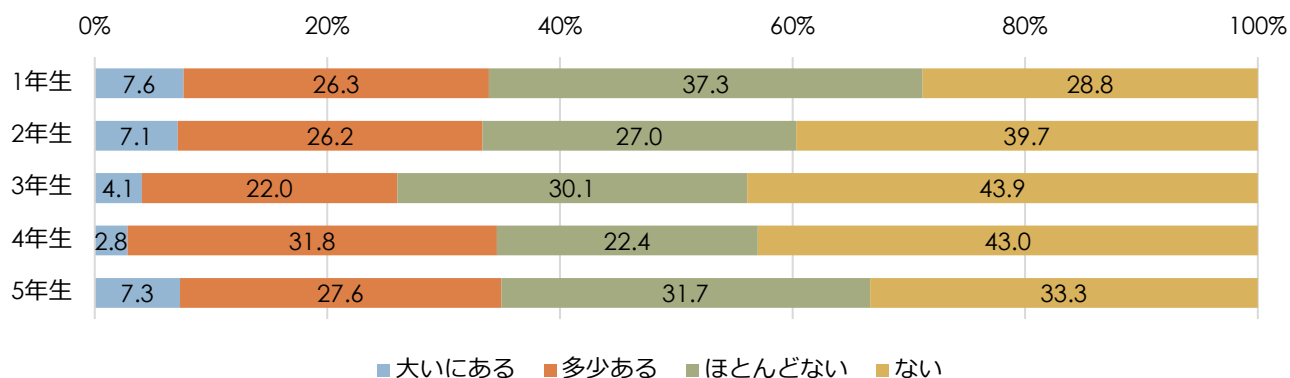
- 特に無し (5)
- 効率が良くなる。
- わからない事を調べやすい。
- 外国語の論文の情報を手に入れやすい。
- AI により、レポートで楽をする人が増えたと思う。
- AI 使って信頼できる文作れるようなレクチャーなどがあったら嬉しい。
- 持っている資料について、Ai に該当箇所を調べさせたりする点については効率が良い。しかし、ハルシネーションに気をつけなければならない点は欠点でもある。
- レポート作成にあたって、ネット上に掲載されている膨大な論文から関連する論文を AI に探してもらい、それを自分で読んで活用することは学修効率の向上につながると思います。

M6 :

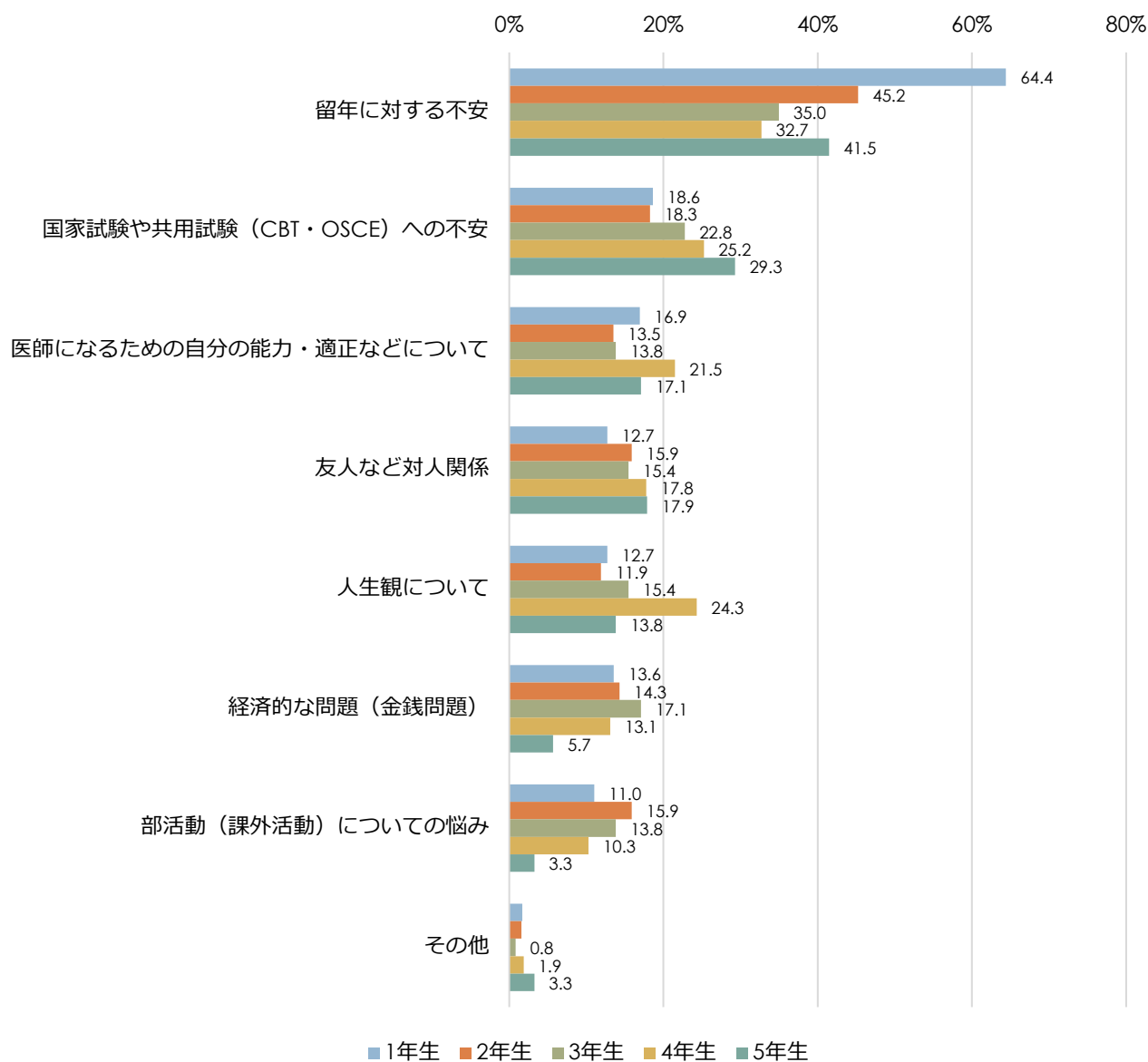
- 特に無し/わからない
- アイデア出し
- どの AI が良いか。
- 理解が深まる。
- かなり疑問の解消につながる

- 信憑性のある情報かどうかの可否が曖昧。
- 利点として、医療面接の練習や、勉強のスケジュール立てには活用できると感じる。 欠点として、間違えた知識や知識の不十分さには不安がある。
- 早期臨床体験実習など、まだリアルな患者に接するには時期尚早な学生に音声入力を駆使して AI に模擬患者をやってもらって問診をさせる体験は有用だと思う。AI だからこそあえて間違った問診をしたらどうなるのか試すことができる(解釈的態度や評価的態度をしたらどうなるのか分かる)のが利点だ。
- 先生に質問したいが、「忙しそう」「変な質問ではないだろうか？」のハードルなく質問できる。正確性はあまり鑑みたことはないが、いつでも、疑問を解決できて周辺知識も提示してくれるので探求心が上がった気がする。国試勉強でもずいぶんお世話になった。

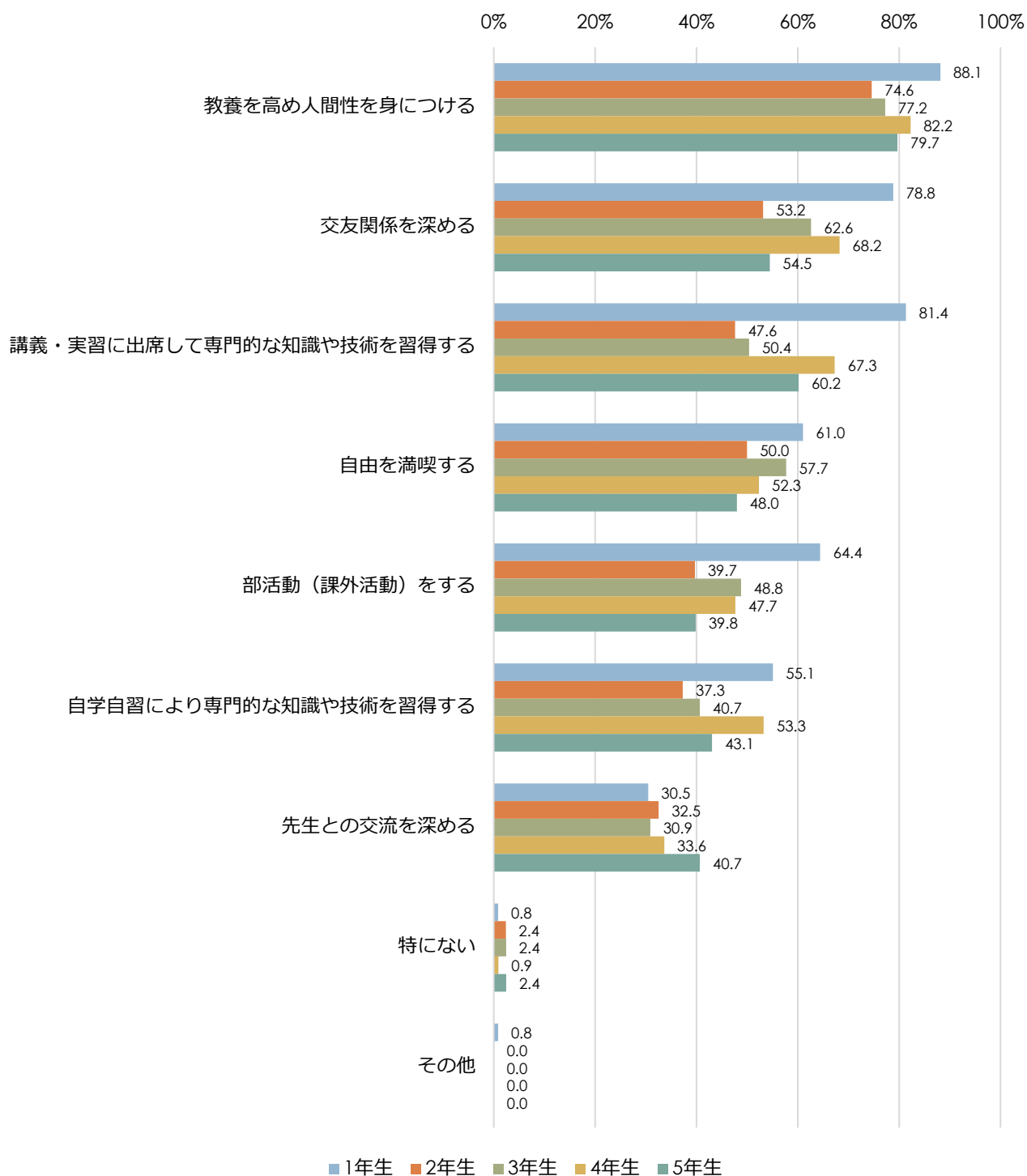
問 18. あなたに現在、悩みや不安はありますか。



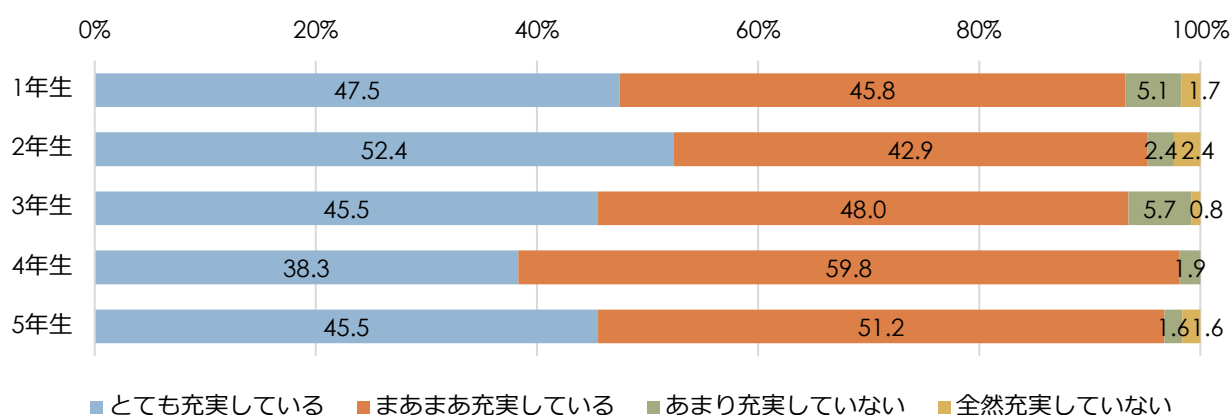
問 19. 悩みや不安の具体的な事柄はどのようなことですか。(複数可)



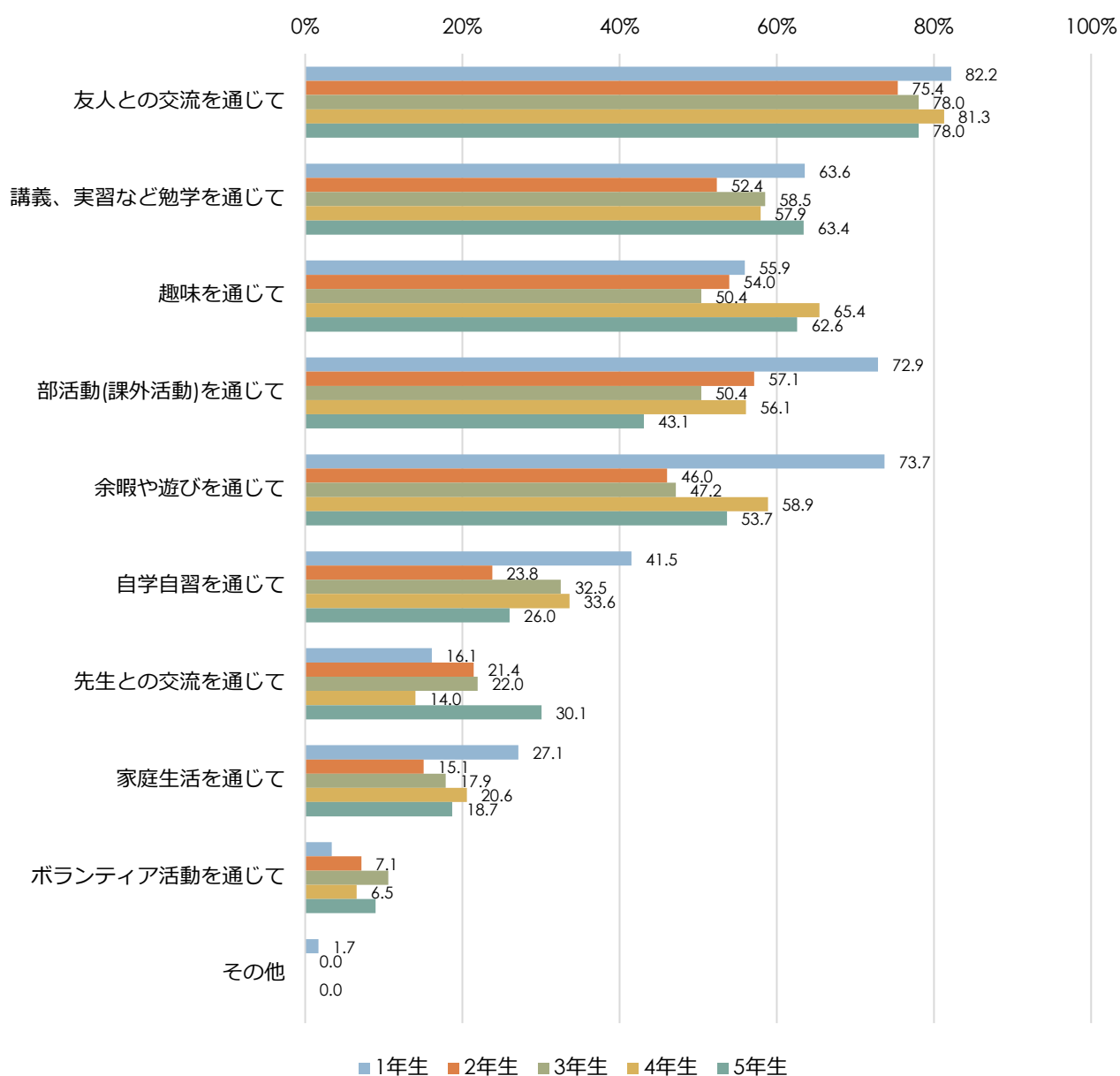
問 20. 大学生活の中で大切だと思っていることは何ですか。(複数可)



問 21. あなたの大学生生活は充実していますか。



問 22. 学生生活は何によって充実していると思いますか。(複数可)



問 23. 自分でできる感染症対策をしていますか。していることを選択してください。(複数可)

